

大分市こども・子育て支援に関するアンケート
調査結果報告書

令和6年7月
大分市

目 次

I	調査の概要	1
II	中学生・高校生アンケート	3
III	中学生・高校生保護者アンケート	25
IV	若者(19歳~29歳)向けアンケート	39

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

大分市では、「大分市子ども条例」及び「子ども・子育て支援法」に基づき、教育、保育や子育て支援の充実を図るため、2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5か年間を計画期間とする「第2期すくすく大分っ子プラン」を策定し、こどもと子育てに関する各種施策の推進に取り組んでいるところです。

このたび、大分市の将来を担う中学生・高校生や19歳～29歳の若者の皆さんが結婚や子育てについて今どのように考えているか等の実態把握や、中学生・高校生の保護者に必要な支援等に関し調査を行い、2025（令和7）年度からの次期計画策定の資料とするとともに、本市のこども・子育て支援施策の充実を図る目的で、大分市「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」を実施しました。

2. 調査時期

2024（令和6）年2月2日～2月18日・同年5月13日～6月2日

3. 調査対象者・調査方法

大分市在住の中学生及び高校生（13～18歳）及びその保護者、並びに若者（19歳～29歳）を対象に、住民基本台帳より21,200人（中学生及びその保護者4,700人、高校生及びその保護者各3,900人、若者4,000人）を地域バランスを考慮したうえで無作為抽出。

郵送によりお知らせ文書を配布し、回答についてはWEB回答による無記名回答方式にて行った。

4. 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回収率
中学生	4,700	1,013	21.6%
高校生	3,900	640	16.4%
中高生計	8,600	1,653	19.2%
中学生保護者	4,700	1,851	39.4%
高校生保護者	3,900	1,219	31.3%
保護者計	8,600	3,070	35.7%
若者	4,000	810	20.3%
全体合計	21,200	5,533	26.1%

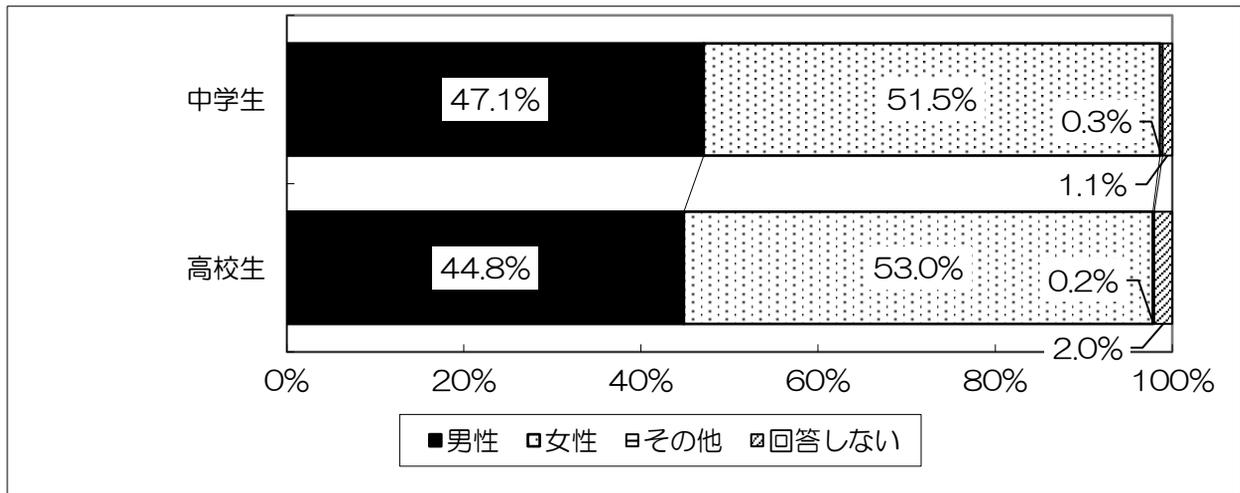
5. 報告書の見方

- （1）集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- （2）複数回答（複数の回答選択肢から二つ以上の選択肢を選ぶ）設問の場合は、有効回答者実数より多くなっている場合があります。
- （3）グラフに表示している「N」は、有効回答総数、もしくはその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- （4）本文中、表、グラフにおいて使用している「前回調査」及び「令和元年度調査」とは、2019（令和元）年5月実施の大分市「結婚や子育てに関するアンケート調査 =中学生・高校生用=」を指します。
- （5）「Ⅲ中学生・高校生保護者アンケート」の集計結果は、中学生保護者と高校生保護者を合算した結果を記載しています。

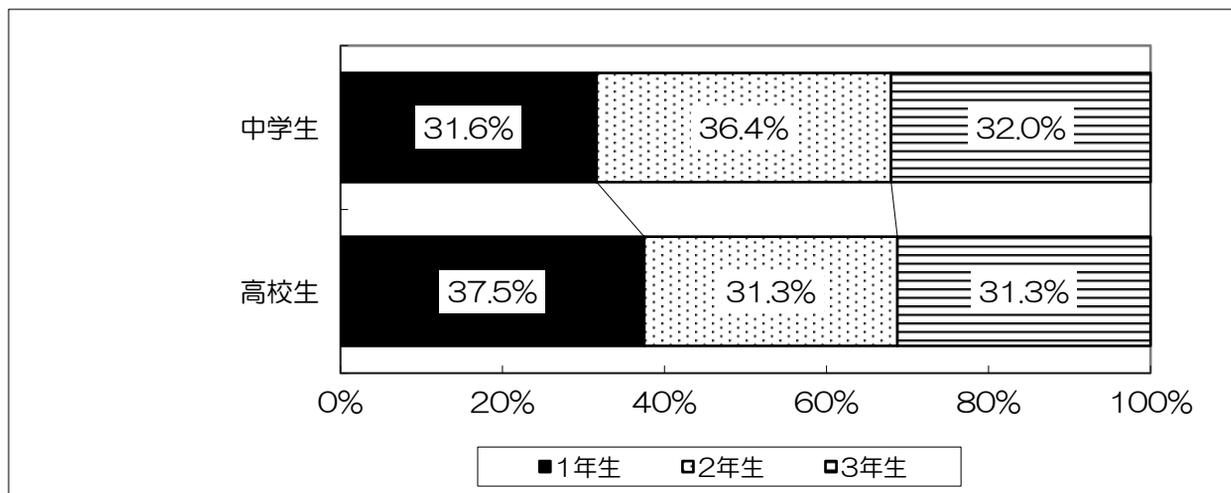
Ⅱ 中学生・高校生アンケート

Ⅱ 中学生・高校生アンケート

【問1】 あなたの性別を教えてください。



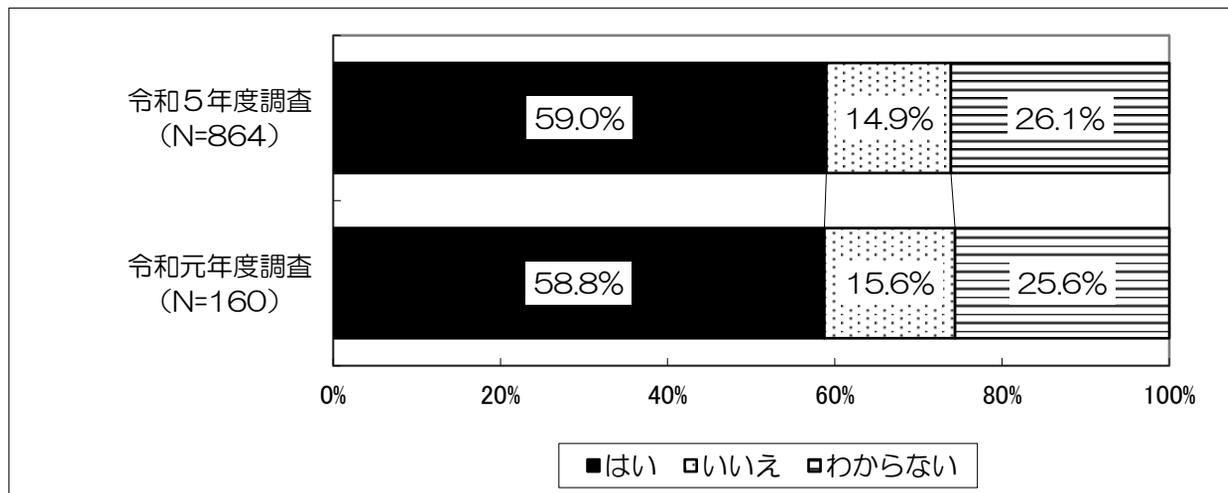
【問2】 あなたは次のうち、どれ（どの学年）にあたりますか。



【問3】あなたは将来の夢や希望をもっていますか。

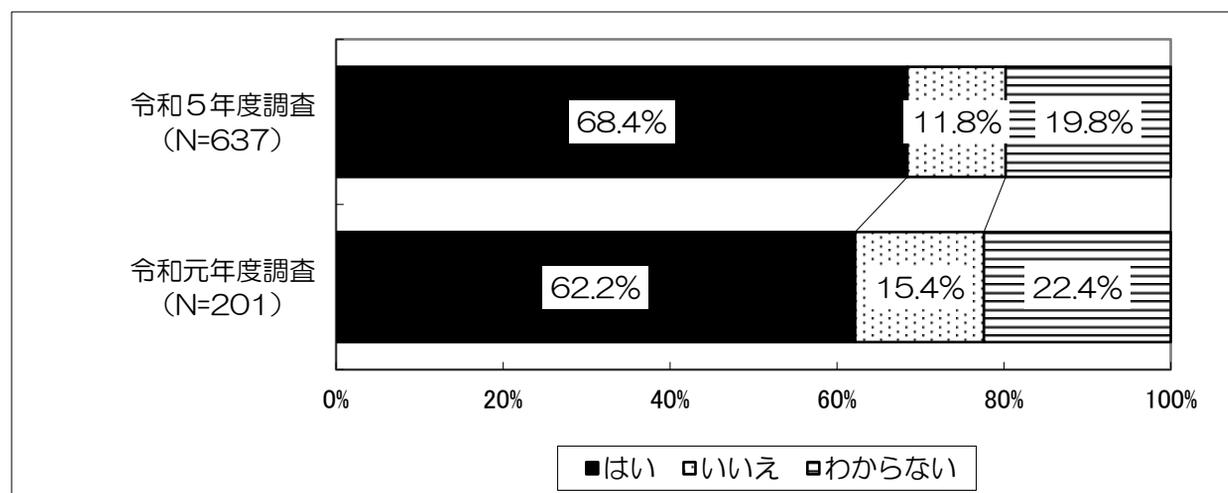
《中学生》

★ 「将来の夢や希望をもっている」と答えた中学生は59.0%で、前回調査より0.2ポイント増加しています。一方、「もっていない」と答えた中学生は14.9%で、前回調査より0.7ポイント減少しています。



《高校生》

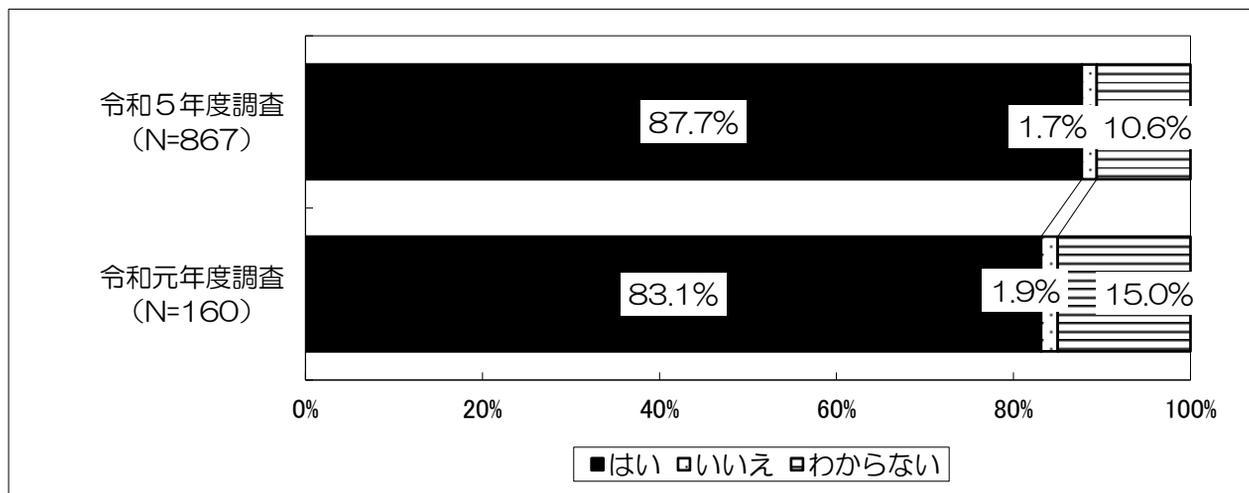
★ 「将来の夢や希望をもっている」と答えた高校生は68.4%で、前回調査より6.2ポイント増加しています。一方、「もっていない」と答えた高校生は11.8%で、前回調査より3.6ポイント減少しています。



【問4】 あなたは、自分の周りの人も、あなたと同じように大切な存在だと思いますか。

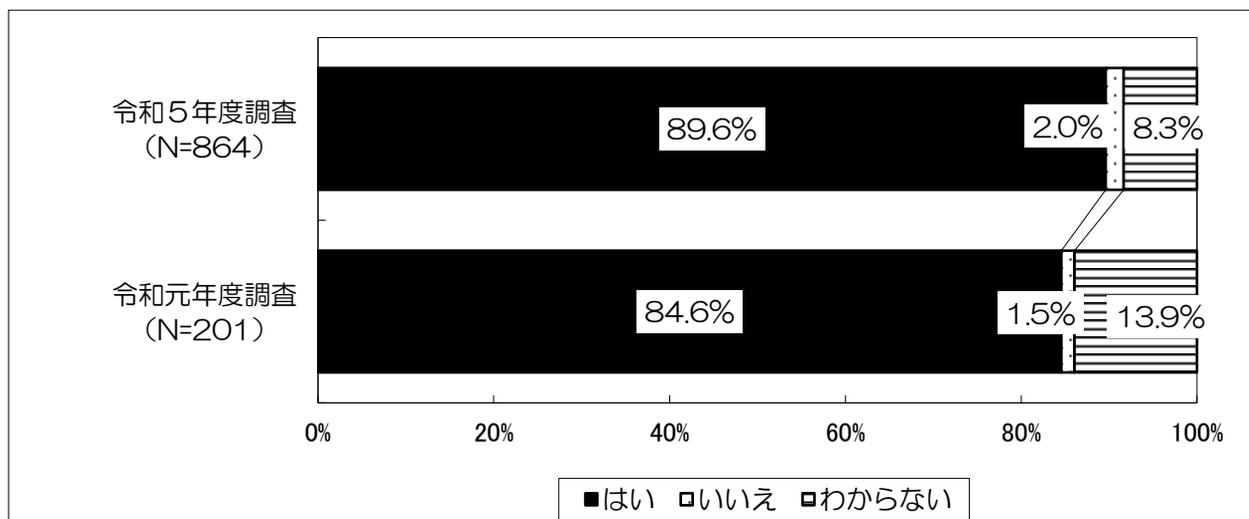
《中学生》

★ 「自分の周りの人も自分と同じように大切な存在だと思う」と答えた中学生は87.7%で、前回調査より4.6ポイント増加しています。一方、「思っていない」と答えた中学生は1.7%で、前回調査より0.2ポイント減少しています。



《高校生》

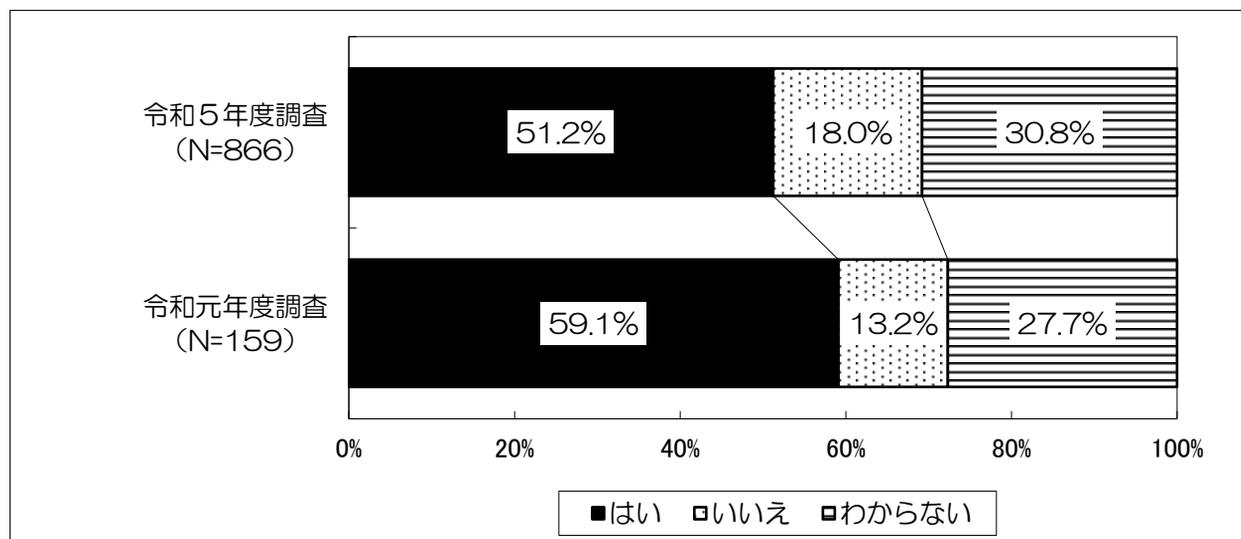
★ 「自分の周りの人も同じように大切な存在だと思う」と答えた高校生は89.6%で、前回調査より5.0ポイント増加しています。一方、思っていないと答えた高校生は2.0%で、前回調査より0.5ポイント増加しています。



【問5】 あなたは、将来、結婚したいと思いますか。(〇は1つ)

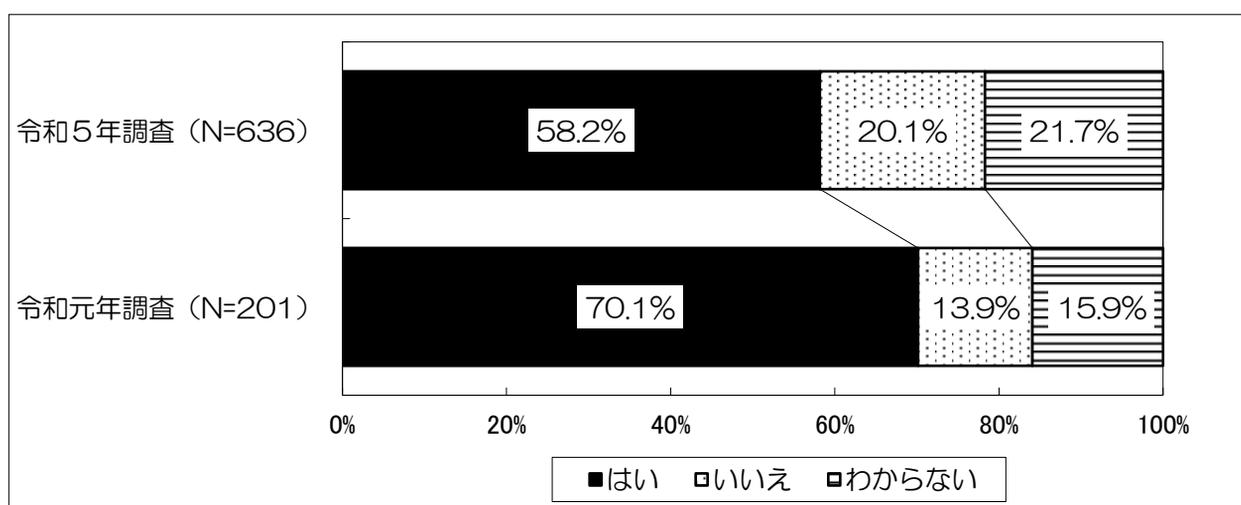
《中学生》

★ 「将来、結婚したいと思う」と答えた中学生は51.2%で、前回調査より7.9ポイント減少しています。一方、「思っていない」と答えた中学生は18.0%で、前回調査より4.8ポイント増加しています。



《高校生》

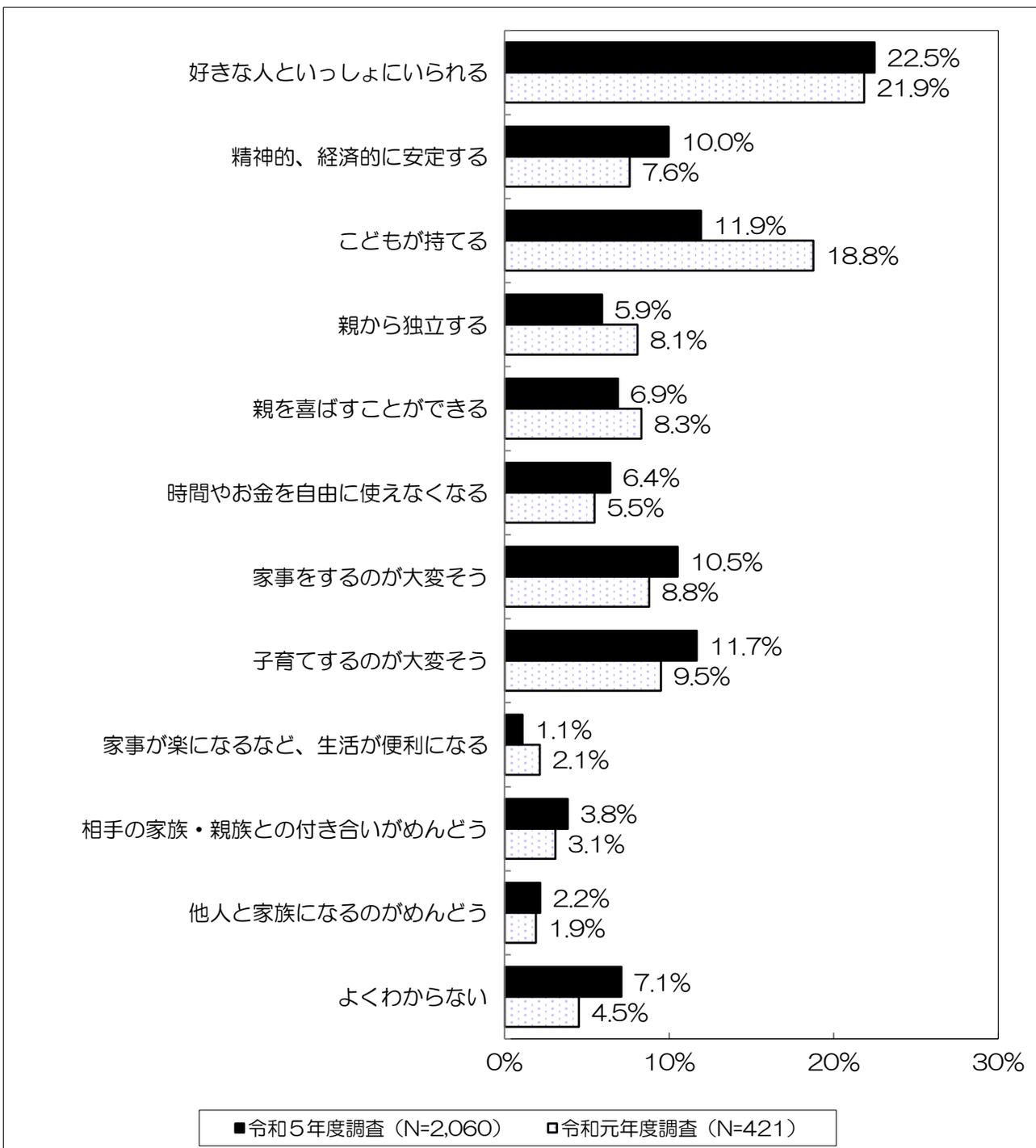
★ 「将来、結婚したいと思う」と答えた高校生は58.2%で、前回調査より11.9ポイント減少しています。一方、「思っていない」と答えた高校生は20.1%で、前回調査より6.2ポイント増加しています。



【問6】結婚のイメージについて、どのようなイメージをもっていますか。(〇は3つまで)

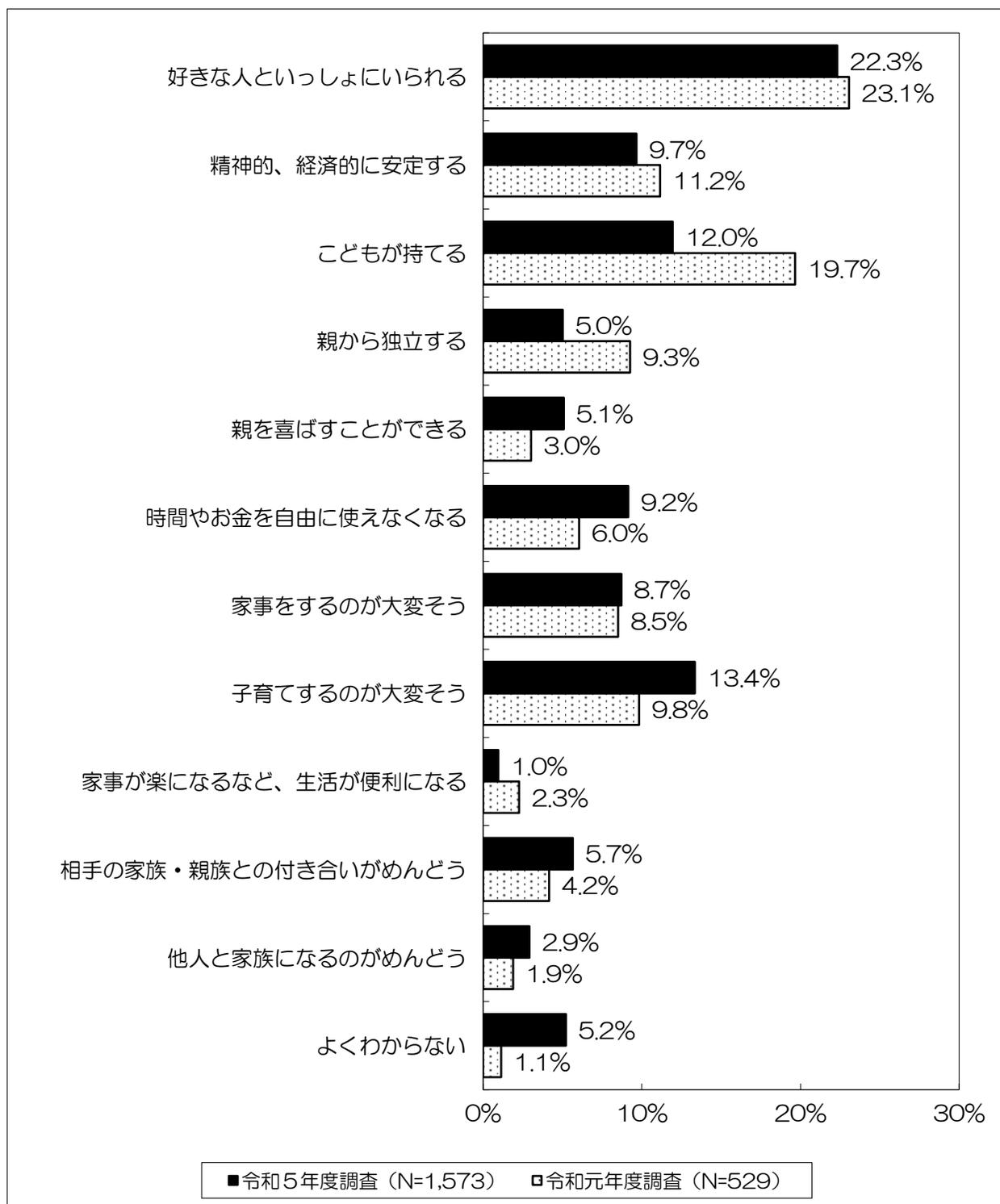
《中学生》

★ 結婚のイメージについて、「好きな人といっしょにいられる」と答えた中学生が22.5%で最も多く、次いで、「こどもが持てる」が11.9%、「子育てするのが大変そう」が11.7%となっています。
 前回調査と比較すると、「精神的、経済的に安定する」「家事をするのが大変そう」「子育てするのが大変そう」の割合が増加する一方、「こどもが持てる」の割合が減少しています。



《高校生》

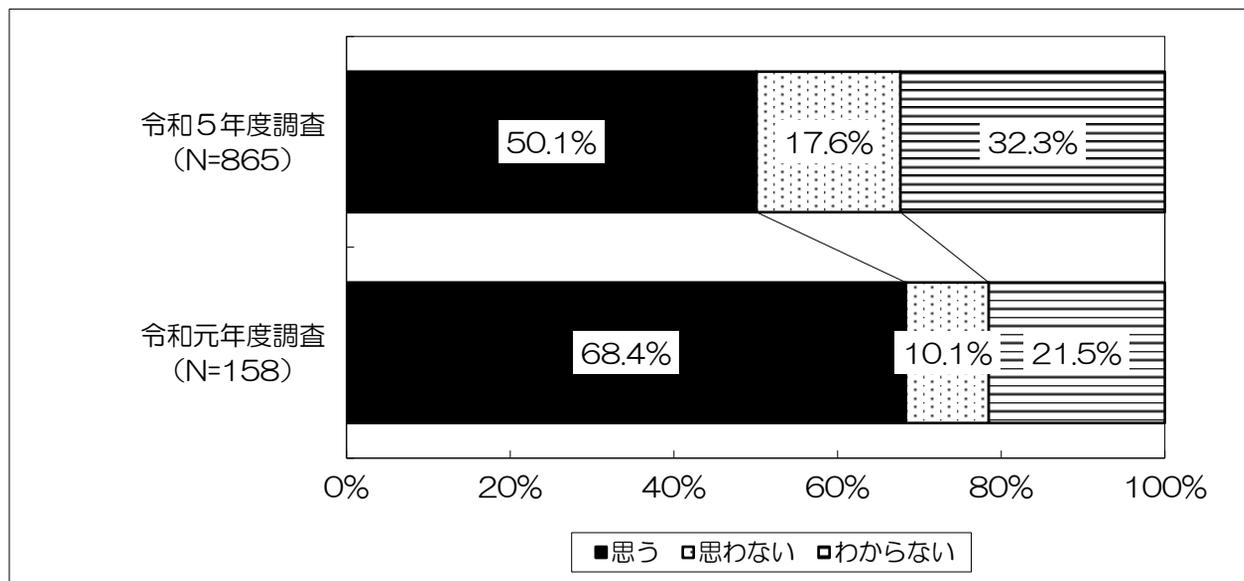
★ 結婚のイメージについて、「好きな人といっしょにいられる」と答えた高校生が22.3%で最も多く、次いで、「子育てするのが大変そう」が13.4%、「こどもが持てる」が12.0%となっています。
 前回調査と比較すると、「時間やお金を自由に使えなくなる」「子育てするのが大変そう」の割合が増加する一方、「こどもが持てる」の割合が減少しています。



【問7】あなたは将来子育てをしたいと思いますか。(〇は1つ)

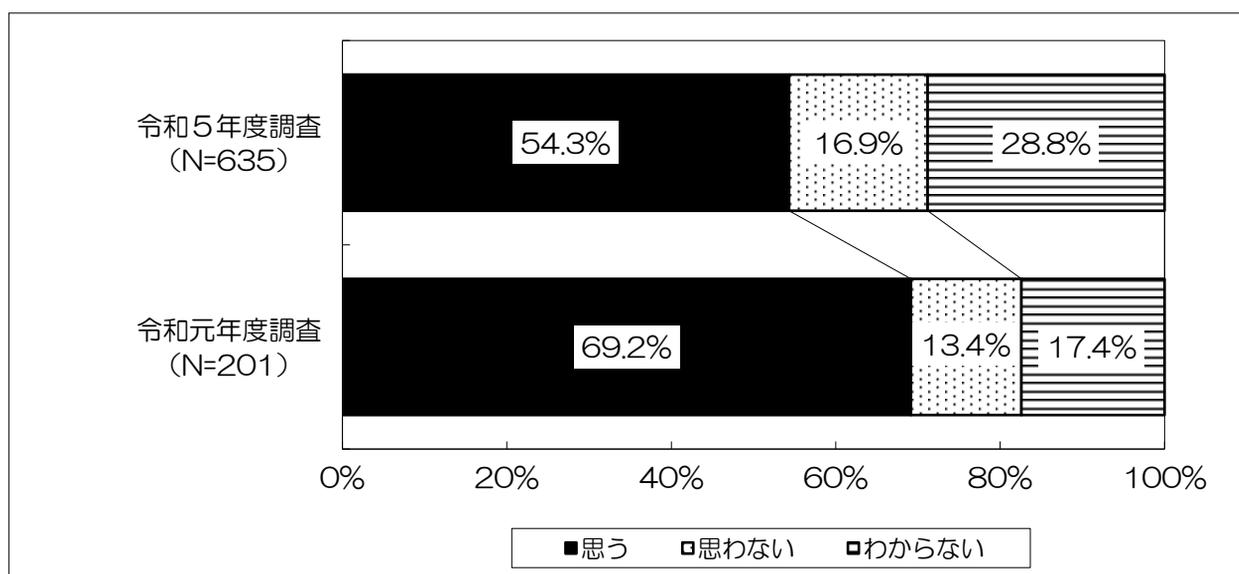
《中学生》

★ 「将来、子育てをしたいと思う」と答えた中学生は50.1%で、前回調査より18.3ポイント減少しています。一方、「思わない」と答えた中学生は17.6%で、前回より7.5ポイント増加しています。



《高校生》

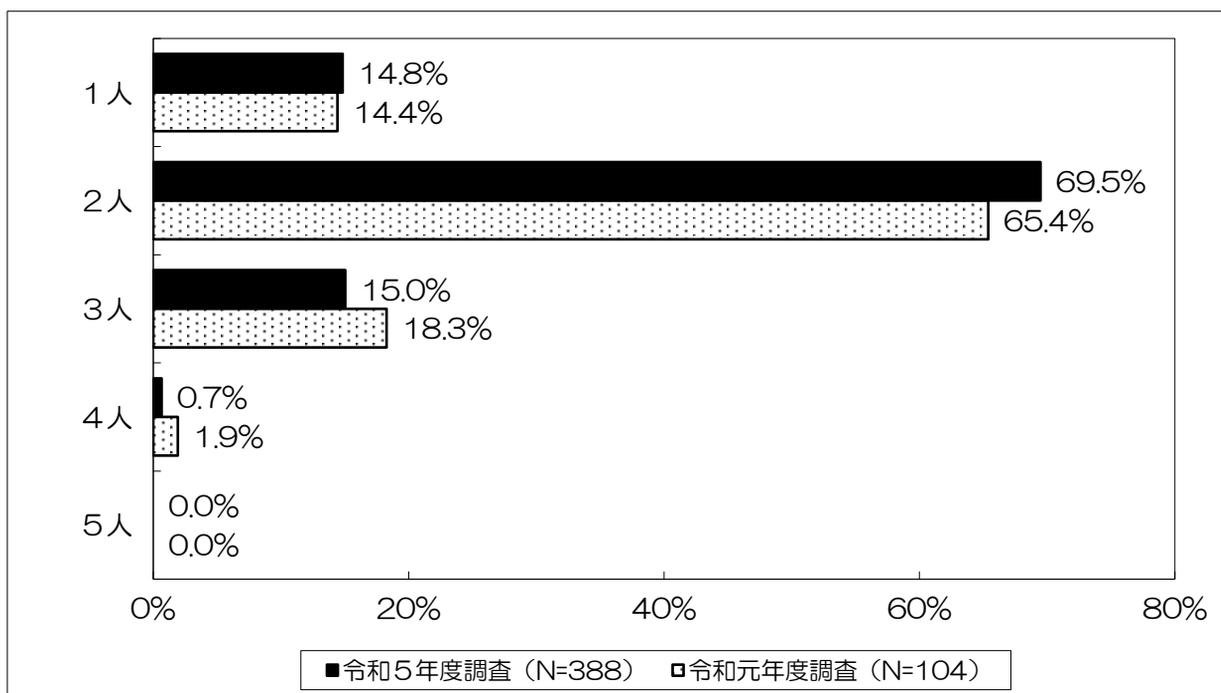
★ 「将来、子育てをしたいと思う」と答えた高校生は54.3%で、前回調査より14.9ポイント減少しています。一方、「思わない」と答えた高校生は16.9%で、前回より3.5ポイント増加しています。



※【問7】で「1. 思う」と答えた生徒の希望するこどもの数

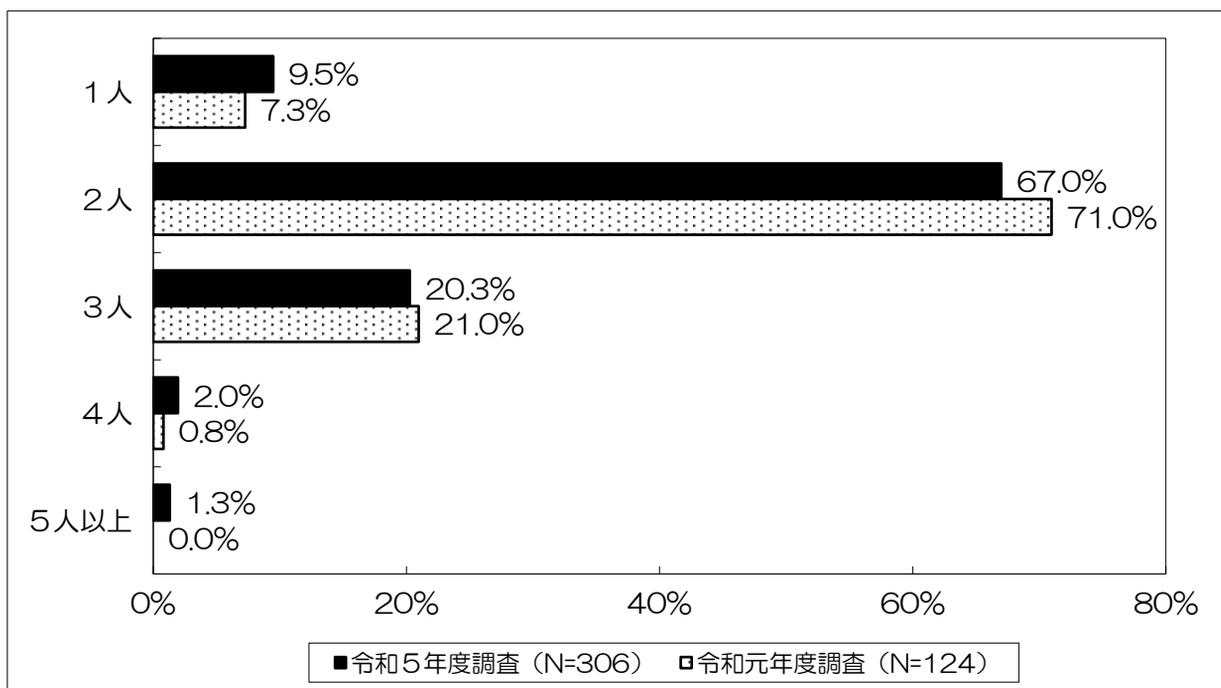
《中学生》

★ 将来、子育てをしたいと思っている中学生が希望するこどもの数は、「2人」が69.5%で最も多く、次いで、「3人」が15.0%、「1人」が14.8%となっています。前回調査と比較すると、「3人」の割合が減少し、「2人」の割合が増加しています。



《高校生》

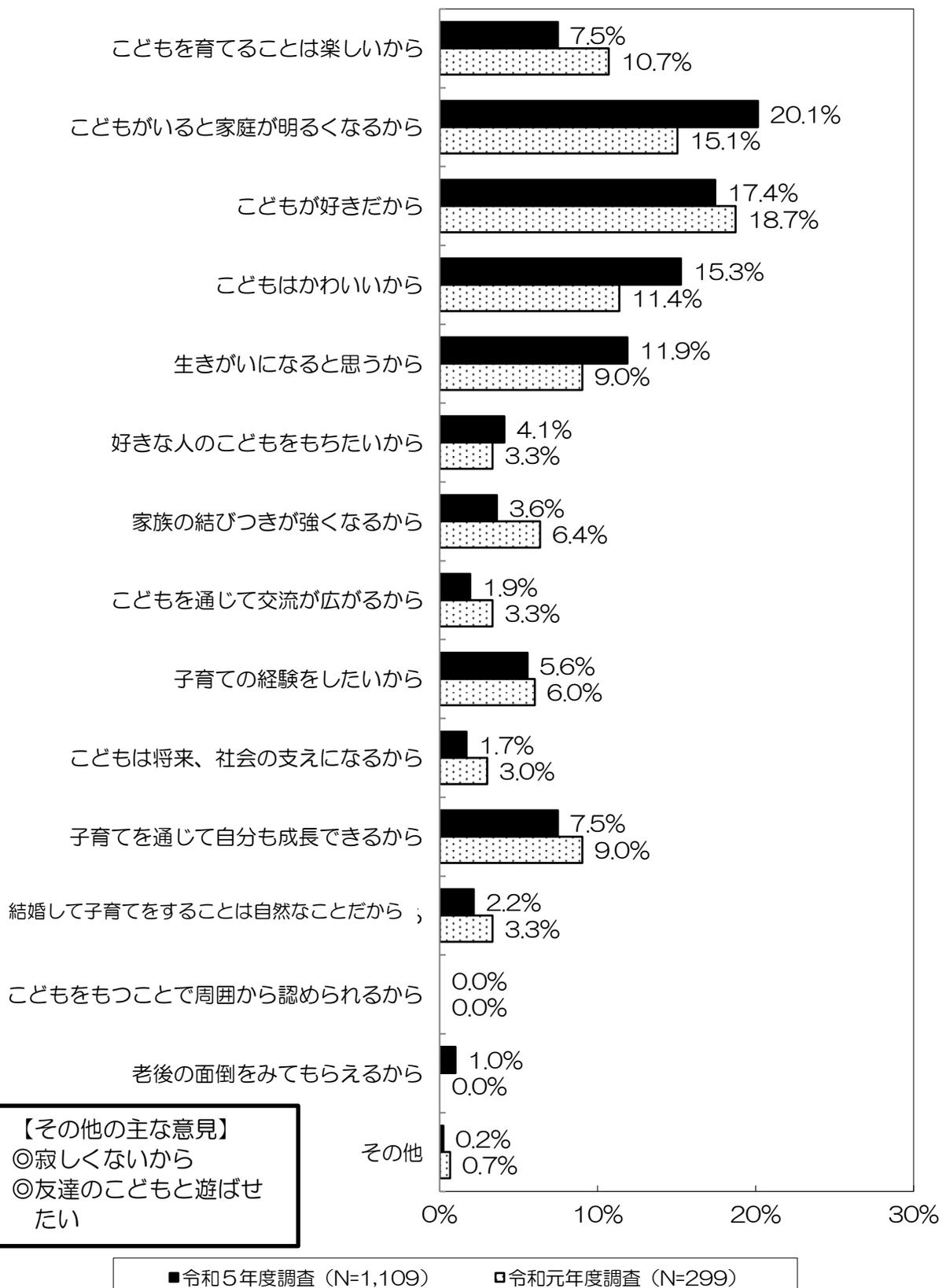
★ 将来、子育てをしたいと思っている高校生が希望するこどもの数は、「2人」が67.0%で最も多く、次いで、「3人」が20.3%、「1人」が9.5%となっています。前回調査と比較すると、「2人」の割合が減少し、「1人」の割合が増加しています。



【問8】問7で「1. 思う」とお答えの方におたずねします。将来、子育てをしたいと思う理由はどのようなことですか。（〇は3つまで）

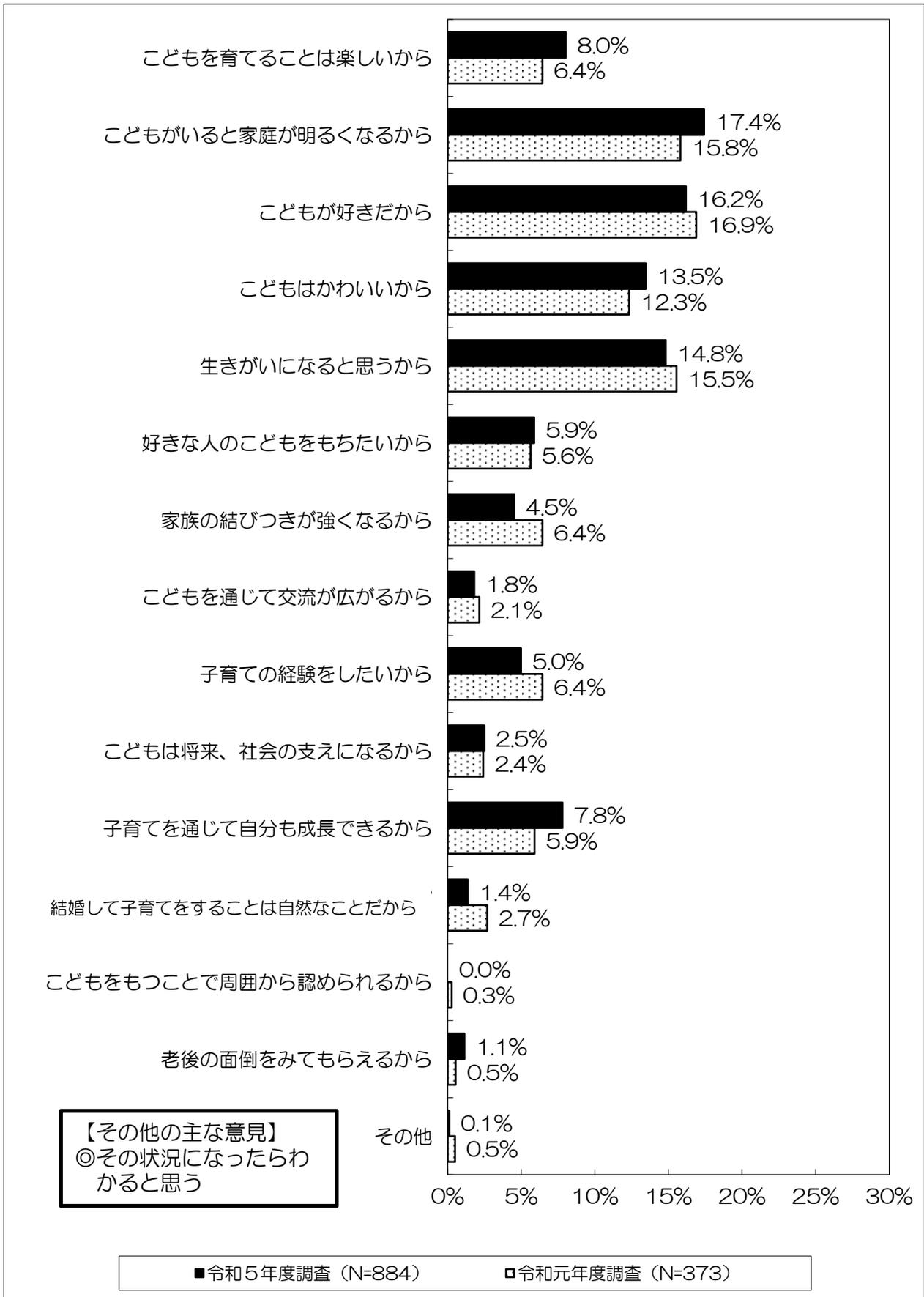
《中学生》

★ 将来、子育てをしたいと思う理由として、「子どもがいると家庭が明るくなるから」と答えた中学生が20.1%で最も多く、次いで、「子どもが好きだから」が17.4%、「子どもはかわいいから」が15.3%となっています。前回調査と比較すると、「子どもがいると家庭が明るくなるから」「子どもはかわいいから」の割合が増加しています。



《高校生》

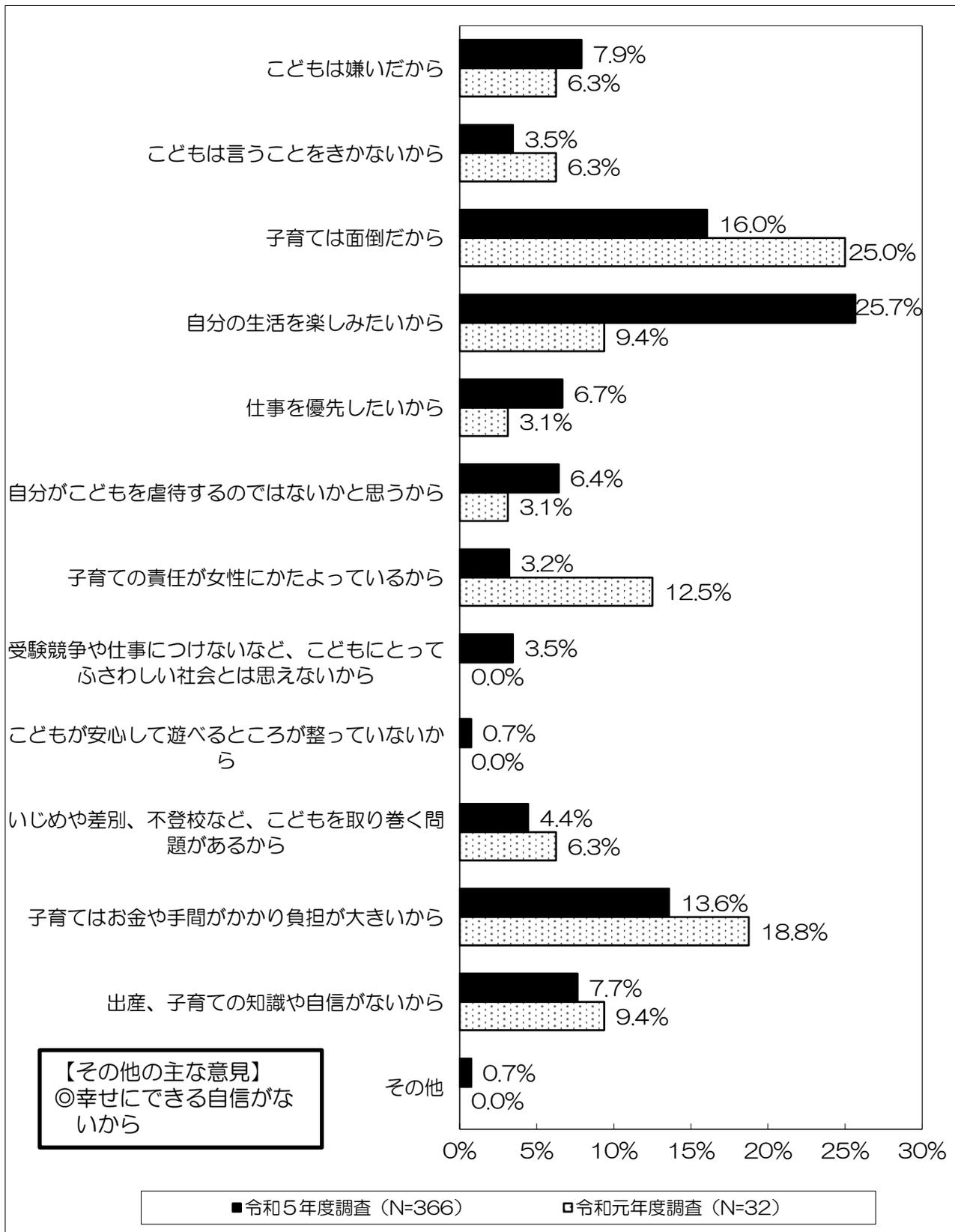
★ 将来、子育てをしたいと思う理由として、「子どもがいると家庭が明るくなるから」と答えた高校生が17.4%で最も多く、次いで、「子どもが好きだから」が16.2%、「生きがいになると思うから」が14.8%となっています。
 前回調査と比較すると、「子どもを育てることは楽しいから」「子どもがいると家庭が明るくなるから」「子どもはかわいいから」「子育てを通じて自分も成長できるから」の割合が増加しています。



【問9】問7で「2. 思わない」とお答えの方におたずねします。将来、子育てをしたいと思わない理由はどのようなことですか。（〇は3つまで）

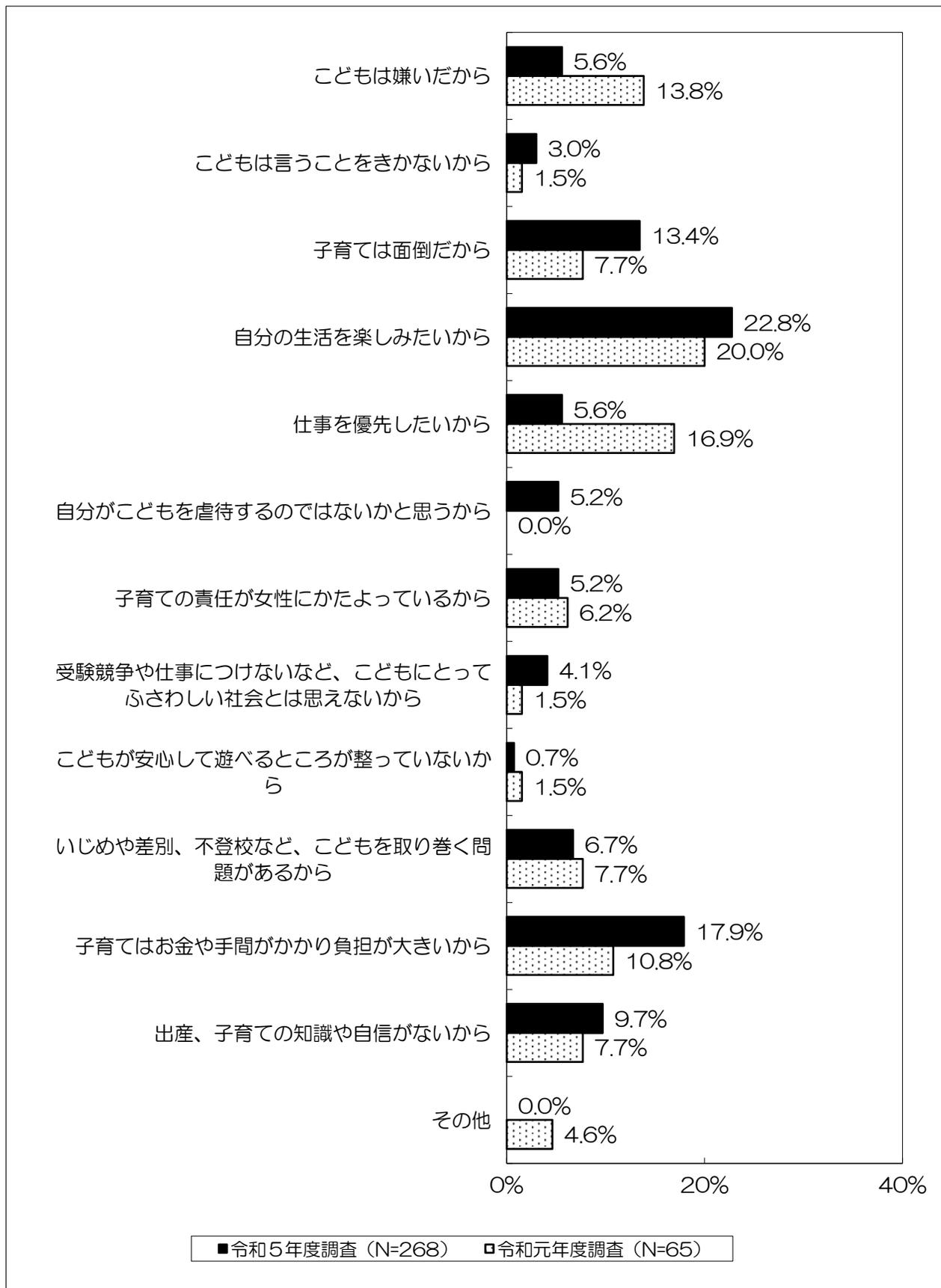
《中学生》

★ 将来、子育てをしたいと思わない理由として、「自分の生活を楽しまたいから」と答えた中学生が25.7%で最も多く、次いで、「子育ては面倒だから」が16.0%、「子育てはお金や手間がかかり負担が大きいから」が13.6%となっています。前回調査と比較すると、「自分の生活を楽しまたいから」の割合が大きく増加し、「子育ては面倒だから」「子育ての責任が女性にかたよっているから」「子育てはお金や手間がかかり負担が大きいから」の割合が大きく減少しています。



《高校生》

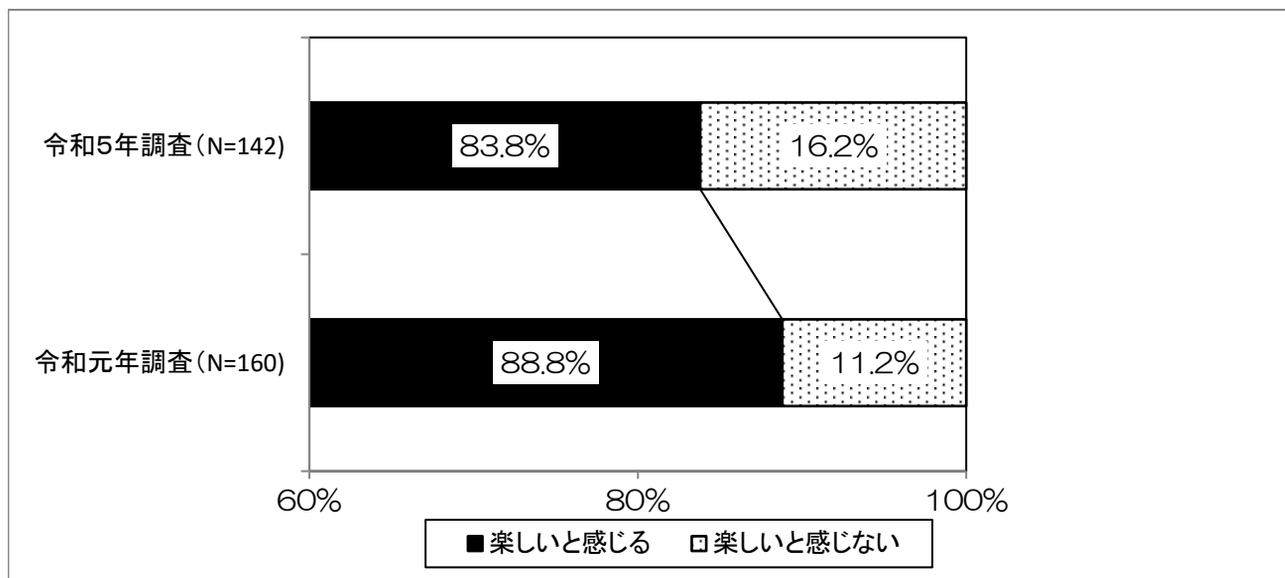
★ 将来、子育てをしたいと思わない理由として、「自分の生活を楽しみたいから」と答えた高校生が22.8%で最も多く、次いで、「子育てはお金や手間がかかり負担が大きいから」が17.9%、「子育ては面倒だから」が13.4%となっています。前回調査と比較すると、「子育ては面倒だから」「子育てはお金や手間がかかり負担が大きいから」の割合が大きく増加し、「こどもは嫌いだから」「仕事を優先したいから」の割合が大きく減少しています。



【問10】 学校は楽しいと感じますか。(〇は1つ)

《中学生》

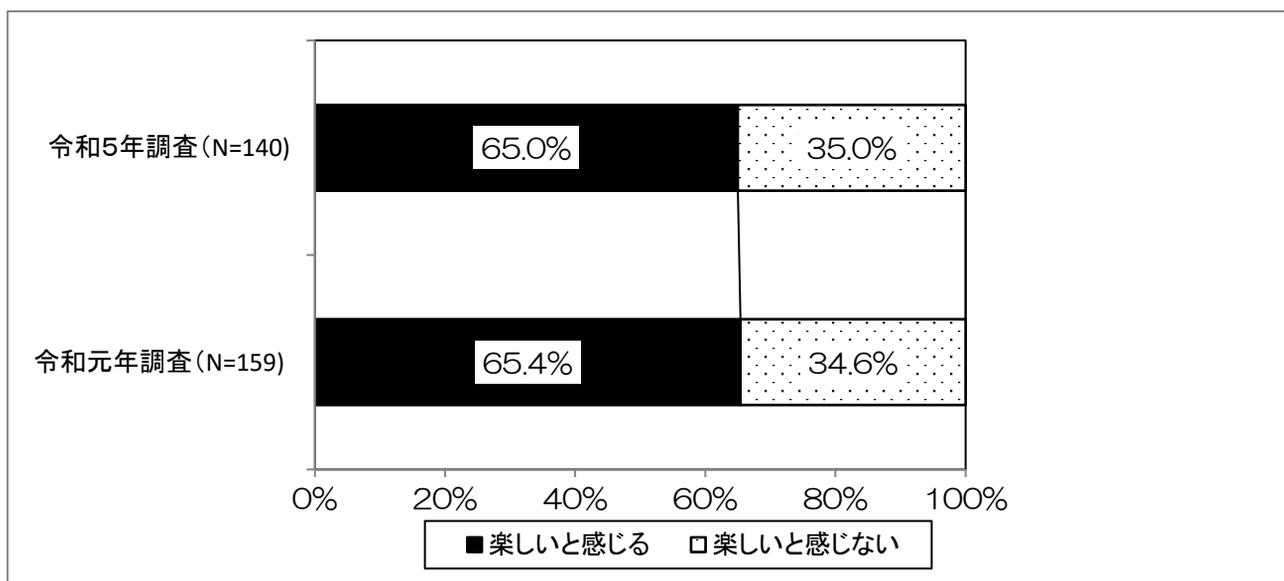
★ 学校は楽しいと感じると答えた中学生は83.8%で前回調査より5ポイント減少しています。



【問11】 学校の勉強は楽しいと感じますか。(〇は1つ)

《中学生》

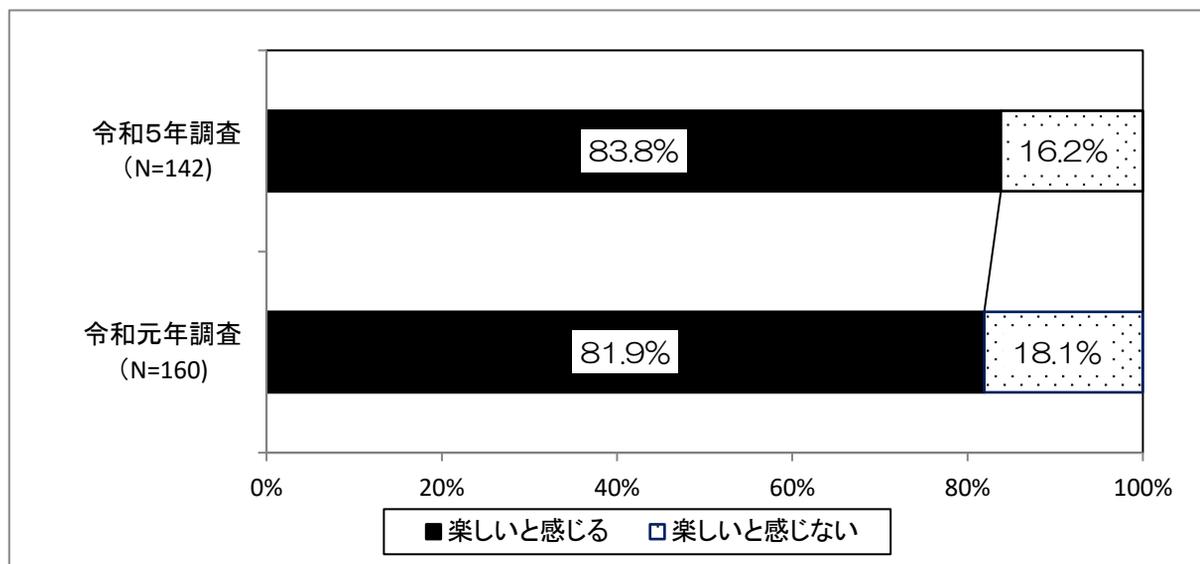
★ 学校は楽しいと感じると答えた中学生は65.0%で前回調査より0.4ポイント減少しています。



【問12】運動を見たり、したりするのが楽しいと感じますか。（〇は1つ）

《中学生》

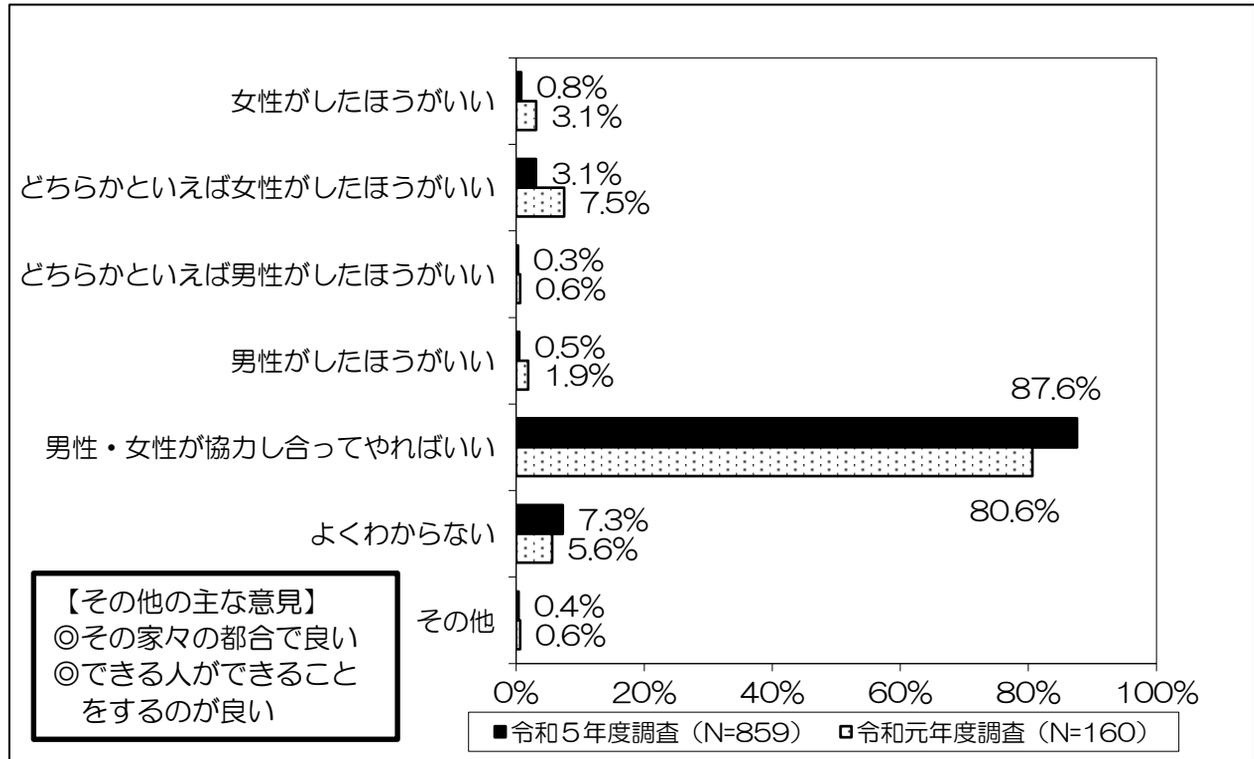
★ 運動を見たり、したりするのが楽しいと感じると答えた中学生は83.8%で前回調査より1.9ポイント増加しています。



【問13】家庭における子育てや家事の役割分担について、どう思いますか。（〇は1つ）

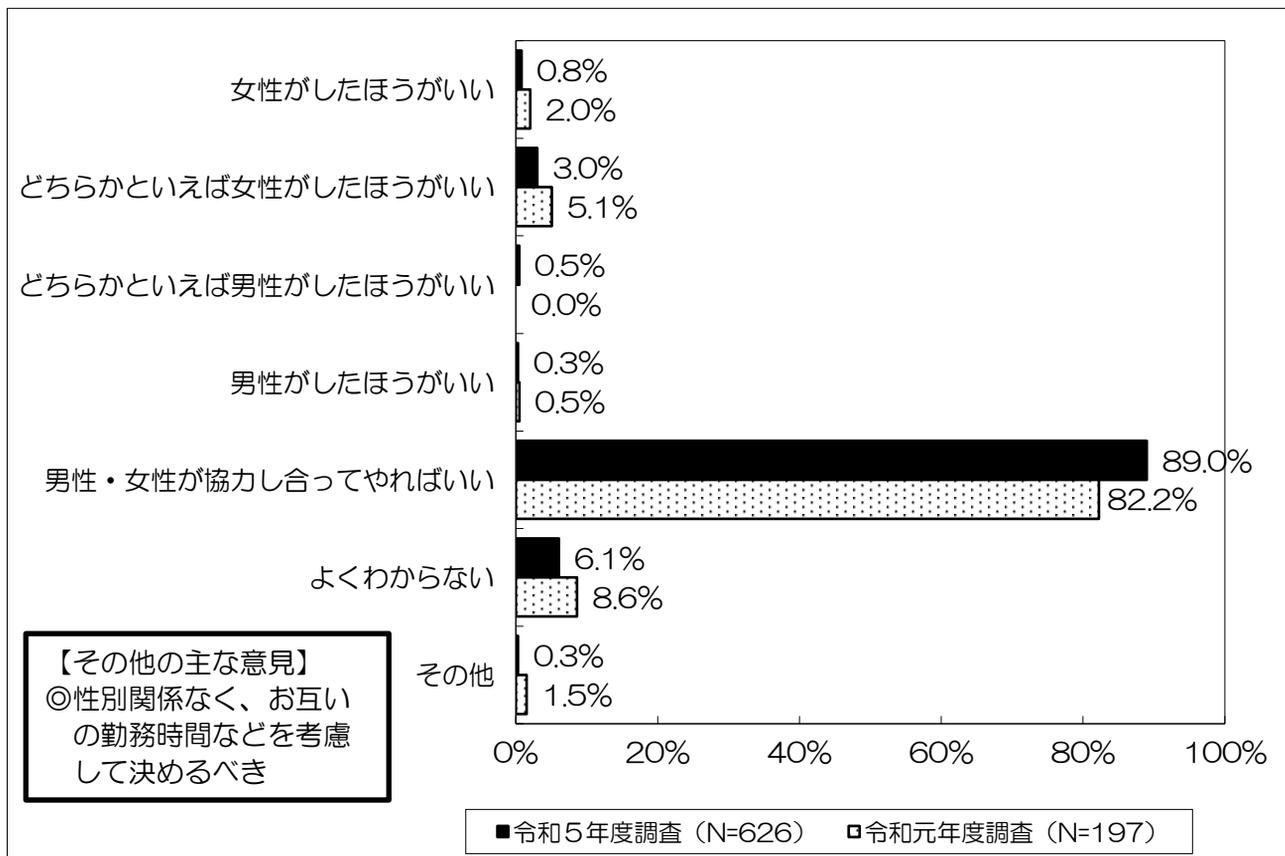
《中学生》

★ 家庭における子育てや家事の役割分担について、「男性・女性が協力し合ってやればいい」と回答した中学生が87.6%と最も多く、前回調査より7ポイント増加しています。



《高校生》

★ 家庭における子育てや家事の役割分担について、「男性・女性が協力し合ってやればいい」と回答した高校生が89.0%と最も多く、前回調査より6.8ポイント増加しています。

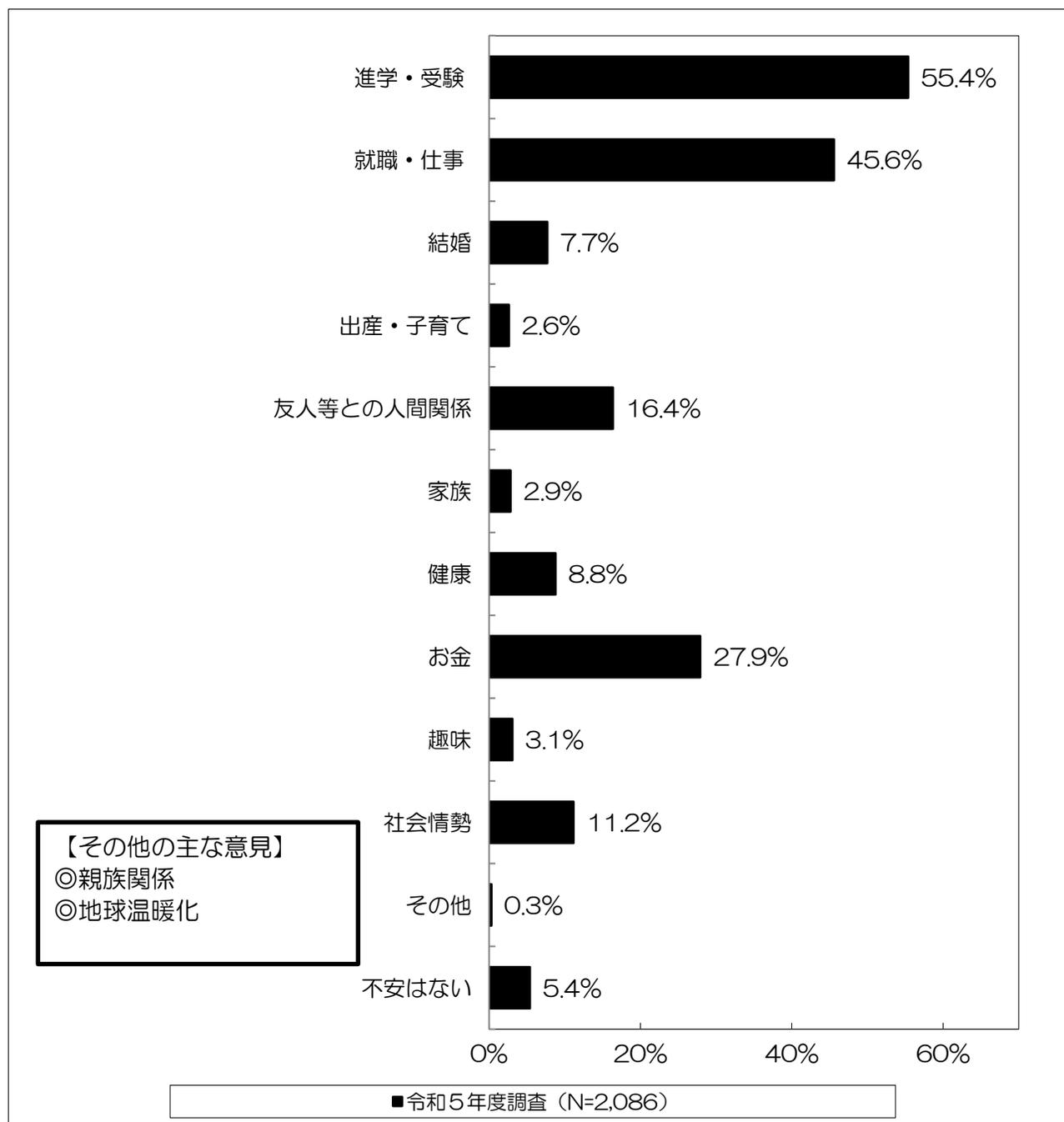


【問14】将来に不安はありますか。また、不安なことは何ですか。（回答は3つまで）

※令和元年度調査なし

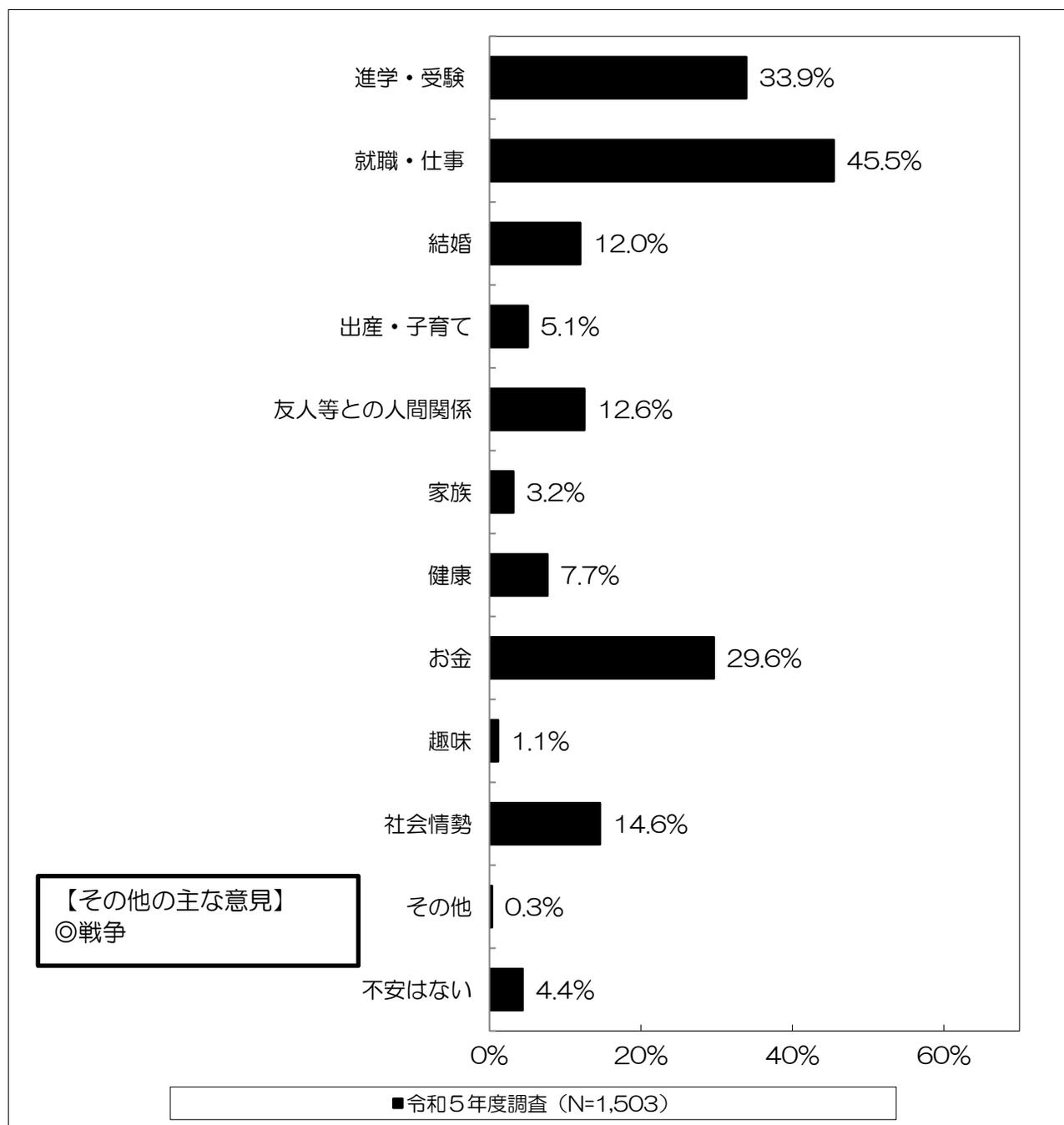
《中学生》

★ 将来の不安について、「進学・受験」と答えた中学生が55.4%で最も多く、次いで、「就職・仕事」が45.6%、「お金」が27.9%となっています。



《高校生》

★ 将来の不安について、「就職・仕事」と答えた高校生が45.5%で最も多く、次いで、「進学・受験」が33.9%、「お金」が29.6%となっています。

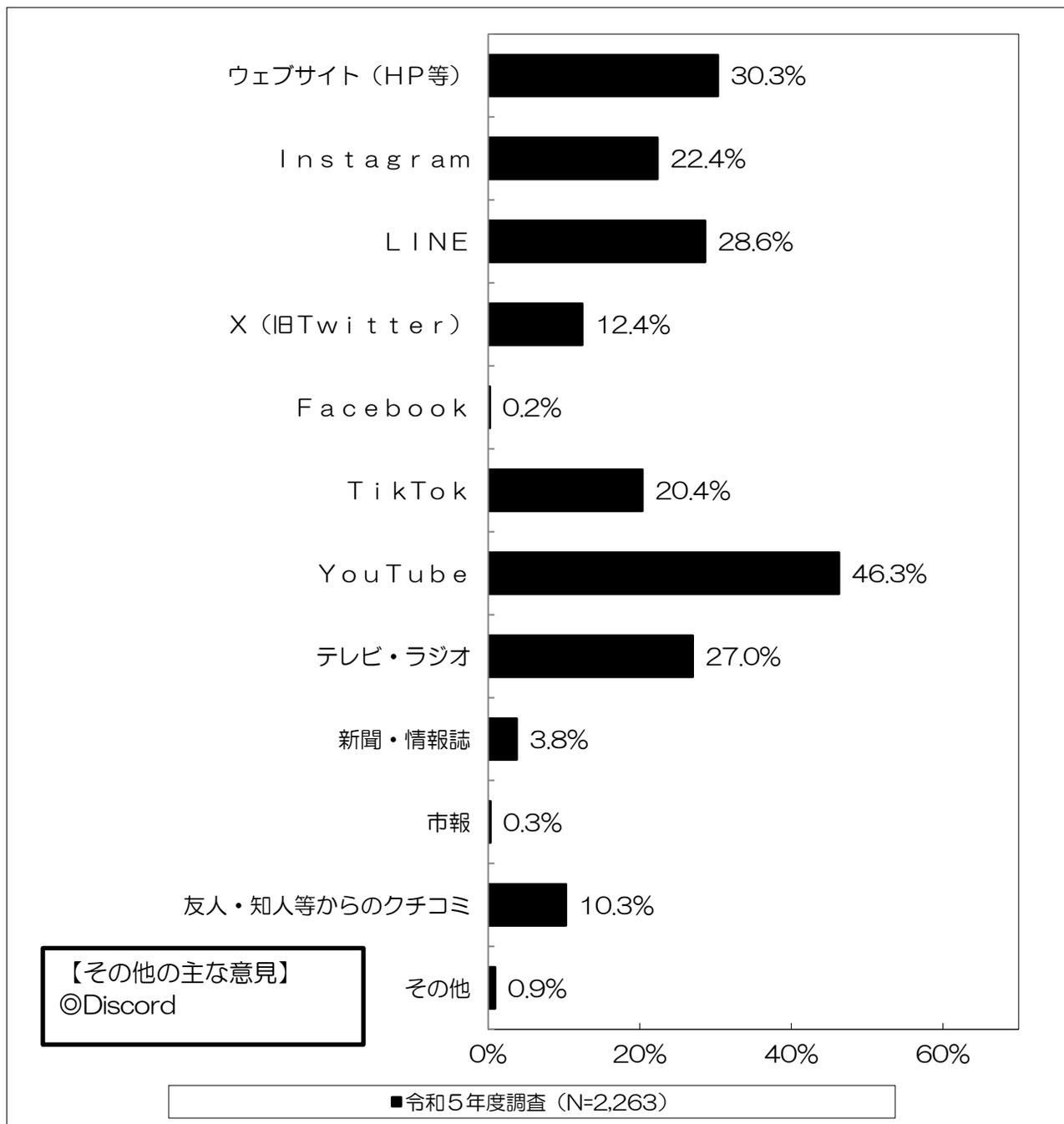


【問15】主に情報収集に使っているツールを教えてください。（回答は3つまで）

※令和元年度調査なし

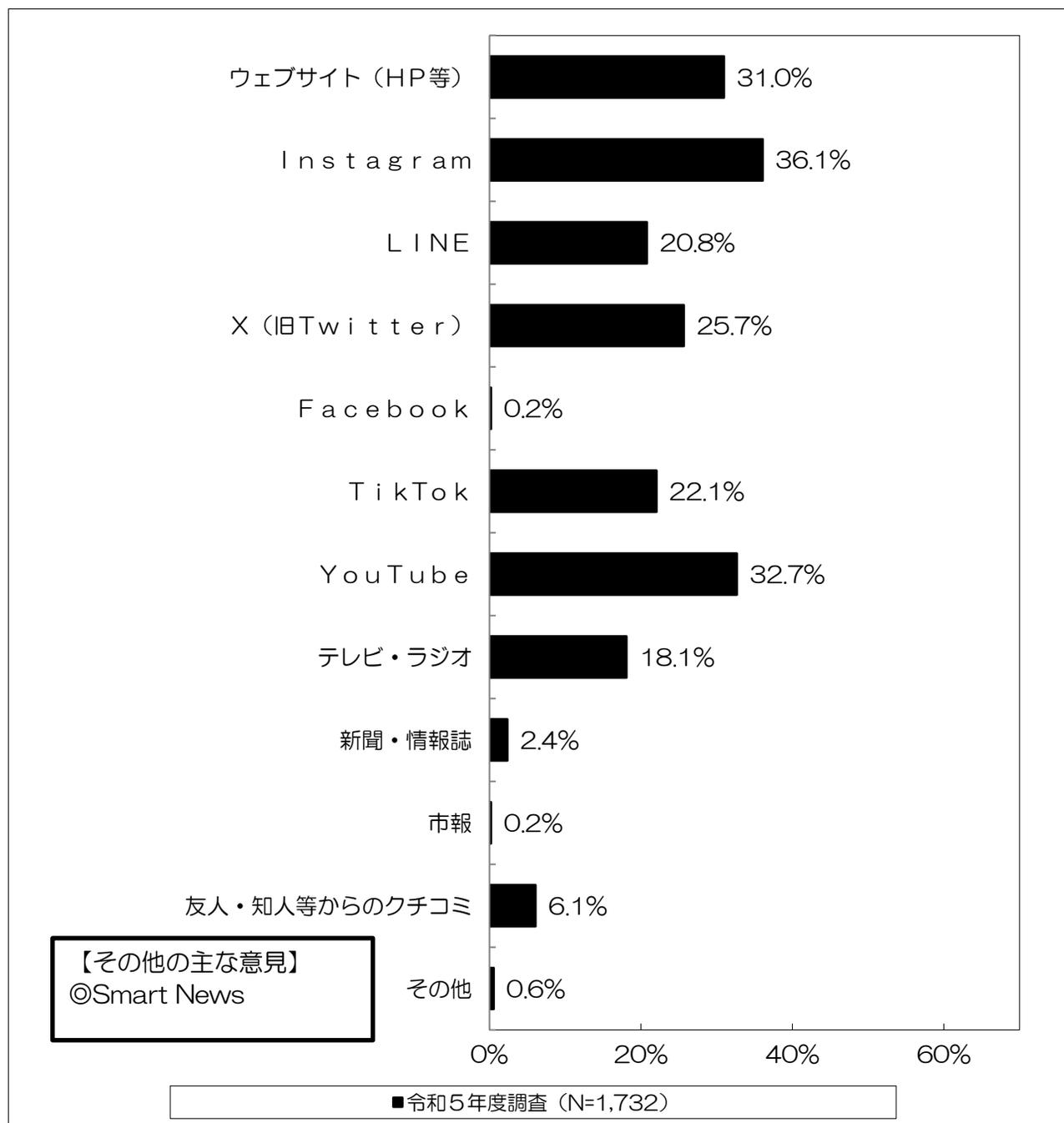
《中学生》

★ 情報収集に使っているツールについて、「YouTube」と答えた中学生が46.3%で最も多く、次いで、「ウェブサイト（HP等）」が30.3%、「LINE」が28.6%となっています。



《高校生》

★ 情報収集に使っているツールについて、「Instagram」と答えた高校生が36.1%で最も多く、次いで、「YouTube」が32.7%、「ウェブサイト（HP等）」が31.0%となっています。



【問16】現在困っていることや、将来不安なこと、大分市にしてほしい支援などがあれば、ご自由に記入してください。

※主な意見を抜粋して掲載しています。

《中学生》

【学校・勉強に関すること（33件）】

- 勉強があまりわからないこと
- 学校の図書館の本をもっとふやしてほしい、図書館が狭いので広くしてほしい。
- 学校の設備(体育館やテニスコート)をきれいにしてほしい。
- 高校などの進路のもっと詳しい情報が載っているものがあたら良い。
- 学校に行けない子のための勉強方法を増やしてほしい。
- 登下校時、学校の教科書がかさばって重いので電子書籍にしてほしい。
- 頭髪の規則が厳しすぎる。

【教育費（23件）】

- 高校の授業料を、所得関係なく無償にしてほしい。
- 学校の副教材を無料にほしい。
- 高校、大学に進むときの経済的な支援をしてほしい。
- 安い塾ができてほしい。

【受験・進学に関すること（14件）】

- 高校受験に受かるか。
- 高校に行けるかどうか。
- 進学先ややりたいことが見つからないのが不安。

【道路・交通・安全に関すること（13件）】

- 登下校中の安全確保
- 近くにバスが通ってなく、通学に不便なため、バスの路線を増やしてほしい。
- 移動手段が困難な人など向けに、コミュニティバスを作ってほしい。
- 歩道の段差が高い。

【お金・経済的支援に関すること（12件）】

- お金がほしい。
- 補助金

【施設・イベントに関すること（10件）】

- 室内50mプールを作ってほしい
- 球場、グラウンドの整備。スポーツの出来る施設が少なく老朽化している
- 面白いイベントを増やしてほしい
- 遊べる場所少ない

【就職・将来に関すること（8件）】

- 仕事が見つかるか、収入が入るかが心配
- 自分に合う職業が何かが知りたい（職業体験をしてみたい）。
- 自分が社会に出た時やっつけられるかどうか不安

【結婚・子育てに関すること（6件）】

- こどもを産めるか、良い相手を見つけ、結婚できるか不安
- 将来に希望が持てない。もっと子育てや結婚に関する支援サービスがほしい。
- ひとり親家庭にもっと助成が増えてほしい。
- 出産費用全額補助制度

【医療費（3件）】

- 医療費を最大500円にする制度を、現在中学生までのところを高校生まで引き上げてほしい。
- 大人になっても医療の保障をしてほしい。

【その他（22件）】

- 地球温暖化。AIに仕事とられそう。
- 年金がきちんともらえるのか。
- 日本の不景気
- 人間関係が上手くいかない。
- 社会福祉の拡充

《高校生》

【教育費（21件）】

- 高校生活活動における金銭面
- 通学にかかる交通費の補助
- 大学進学の際の奨学金
- 大分県で就職する人のための大学の給付型奨学金があってほしい。

【お金・経済的支援に関すること（15件）】

- 経済的支援
- 子育てのお金支援

【道路・交通・安全に関すること（13件）】

- ヒビが入ってガタガタになっている歩道を直してほしい。
- バスの本数を増やすなど、通学しやすくしてほしい。
- 自転車用道路を作ってほしい。
- 街灯を増やしてほしい。

【学校・勉強に関すること（10件）】

- 学校のグラウンドを芝にしてほしい。
- 大分駅周辺に10時以降まで使える自習室を作ってほしい。
- 無料で長時間勉強できる施設を増やしてほしい。

【結婚・子育てに関すること（7件）】

- こどもはほしいけれど難しいかもしれない。
- 子育てなどの支援を充実させるとより過ごしやすい市になると思う。

【医療費（6件）】

- 医療費助成制度を作ってほしい。
- 医療費無料

【施設・イベントに関すること（4件）】

- 地元の町おこしのイベントが少ない。
- こどもや高齢者がもっと暮らしやすいような施設や公園を作ってほしい。

【受験・進学に関すること（3件）】

- 進路等について。

【就職・将来に関すること（3件）】

- 無事就職できるかわからない。

【ひとり親支援に関すること（3件）】

- ひとり親制度での男女の差を無くすべき。
- ひとり親の手当を大学卒業まで支援してほしい。

【スポーツに関すること（3件）】

- バスケクラブを作ってほしい。
- サッカーができるグラウンドを増やしてほしい。

【その他（20件）】

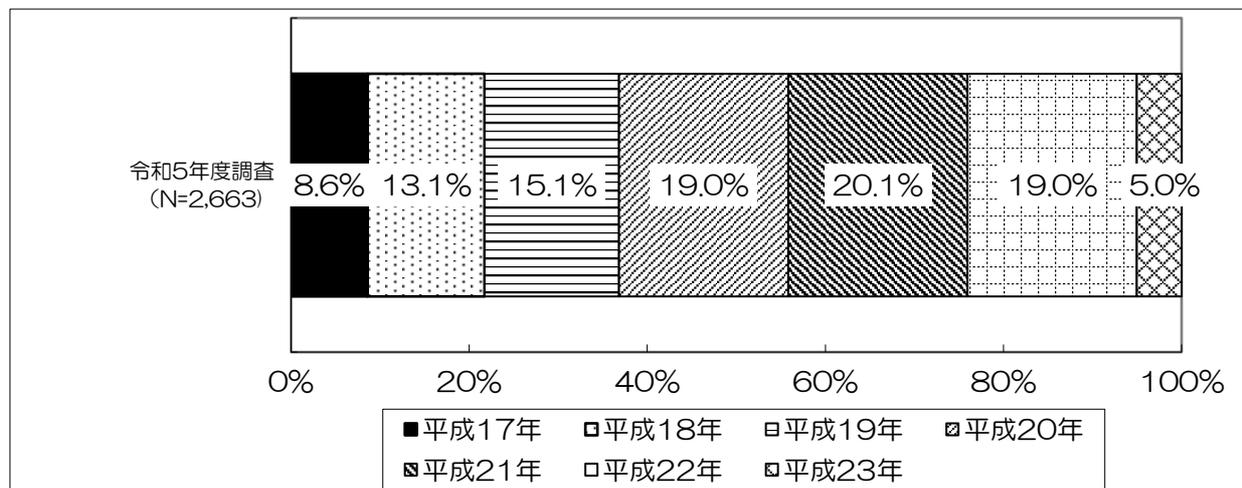
- 高齢者入居施設の設置
- 保育者の給料など保育環境を見直してほしい。
- 若者向け政策を積極的に行ってほしい。

Ⅲ 中学生・高校生保護者アンケート

Ⅲ 中学生・高校生保護者調査

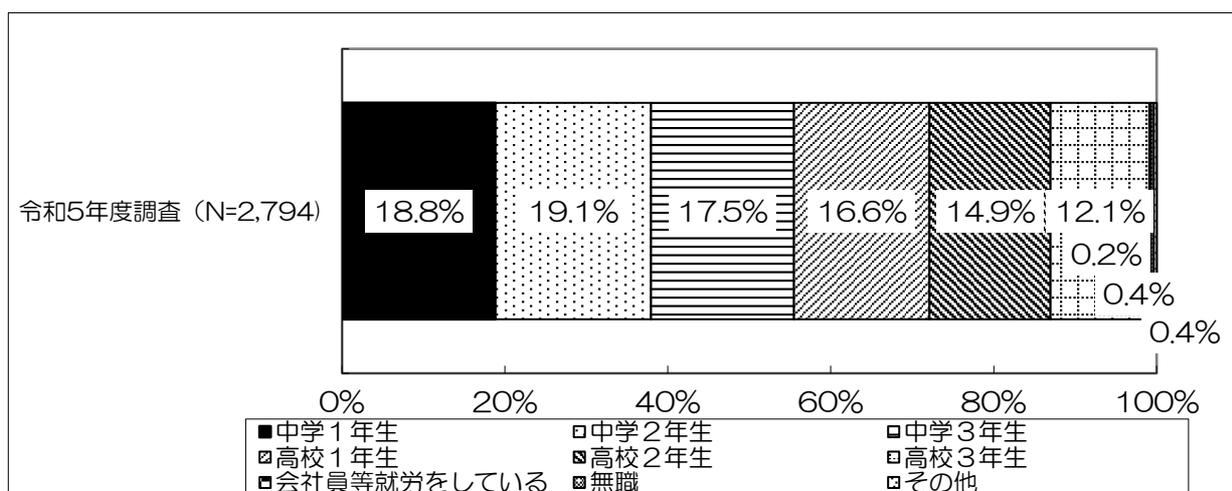
1. 調査対象生徒の状況と意識

【問1】 宛名のお子さんの生年月を数字で記入してください。

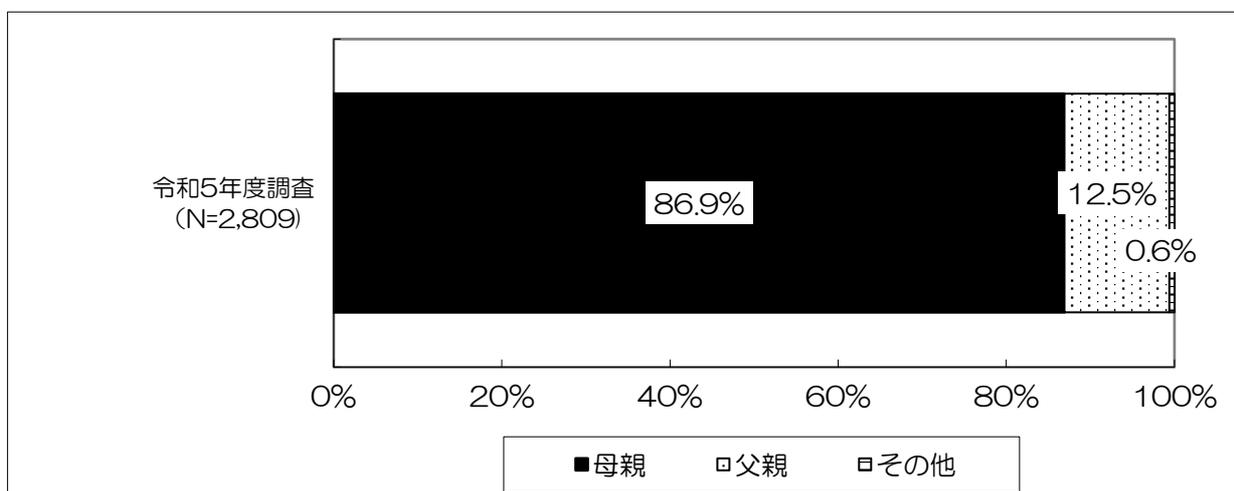


※出生年のみの集計を掲載しています。

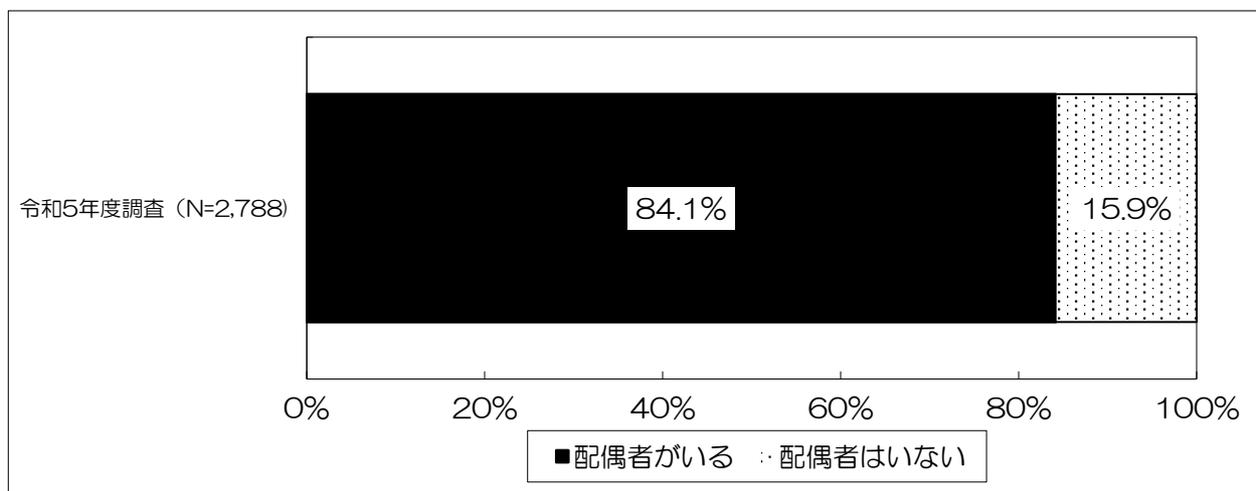
【問2】 宛名のお子さんは、次のうちどれに当たりますか。



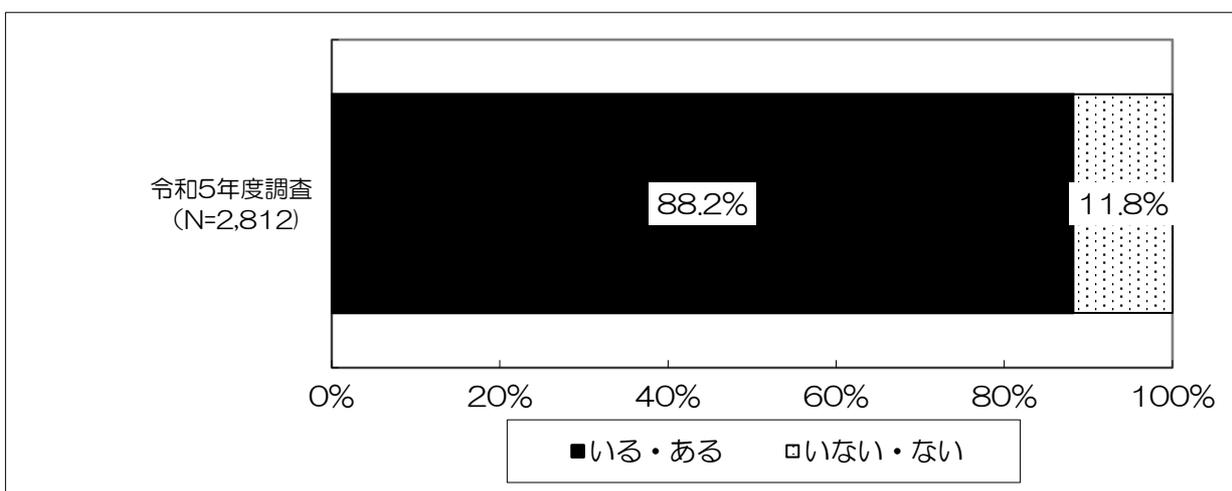
【問3】 この調査票に回答していただく方はどなたですか。



【問4】 この調査票に回答していただいている方の配偶者について教えてください。

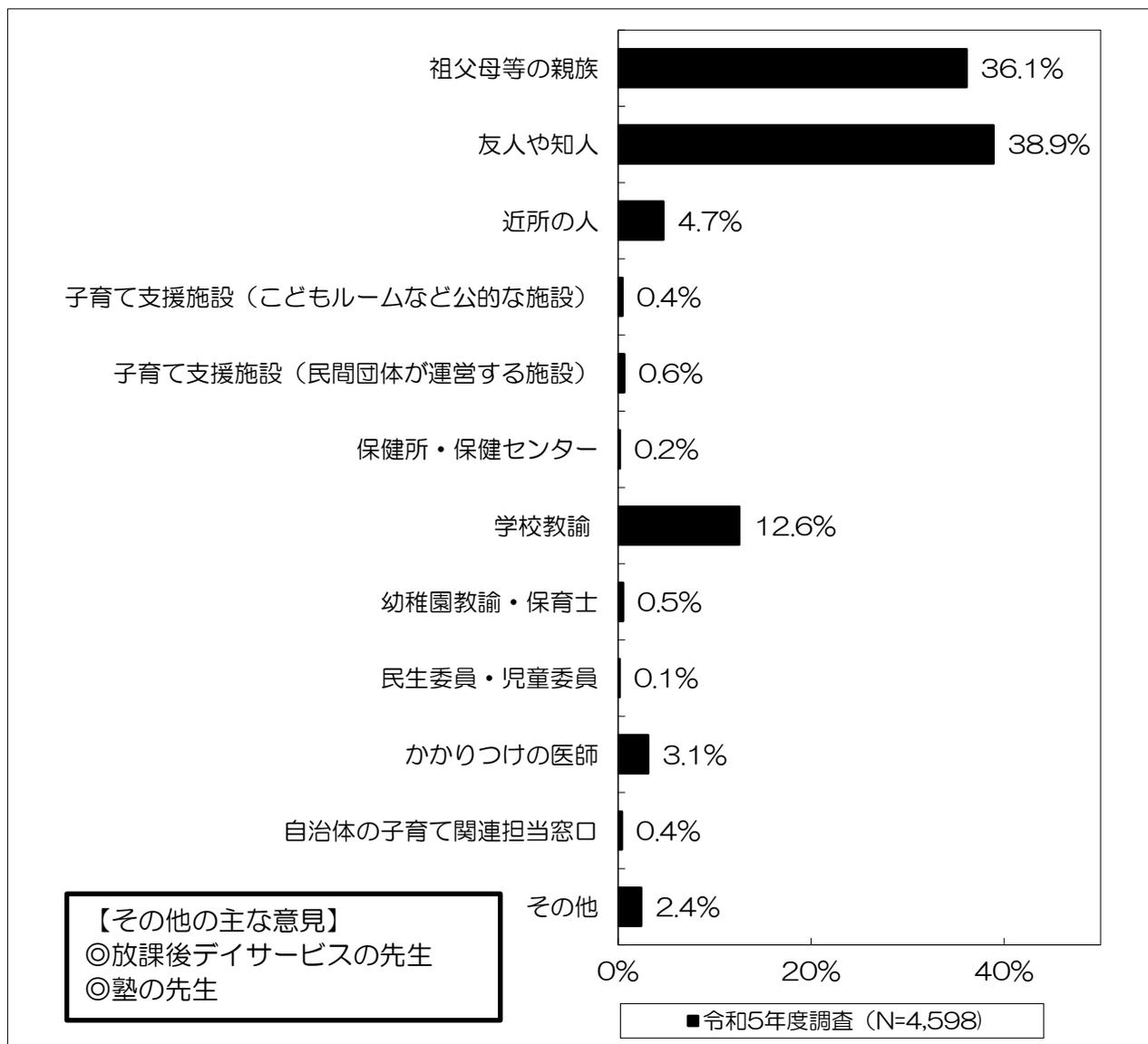


【問5】 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。



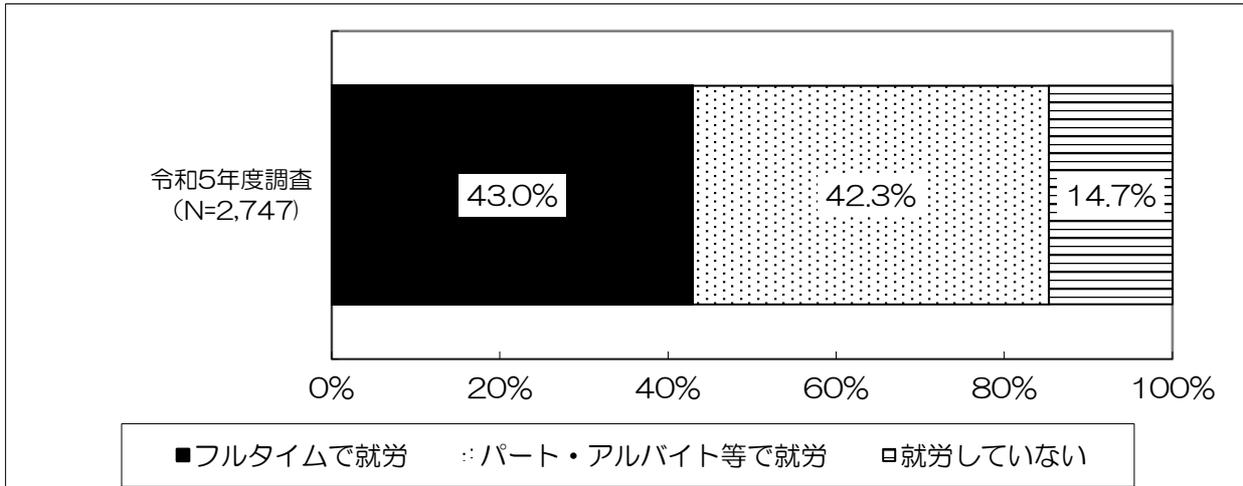
【問5-1】問5で「いる・ある」を付けた方にお尋ねします。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

★ 気軽に相談できる先として、「友人や知人」が38.9%で最も多く、次いで、「祖父母等の親族」が36.1%となっています。

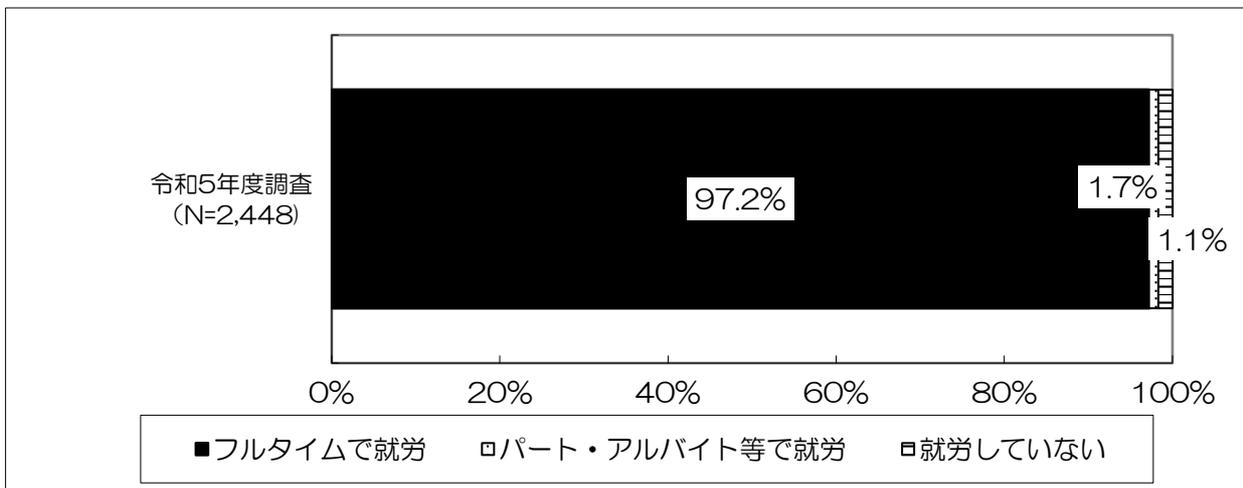


【問6】 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況をおたずねします。

《母親》

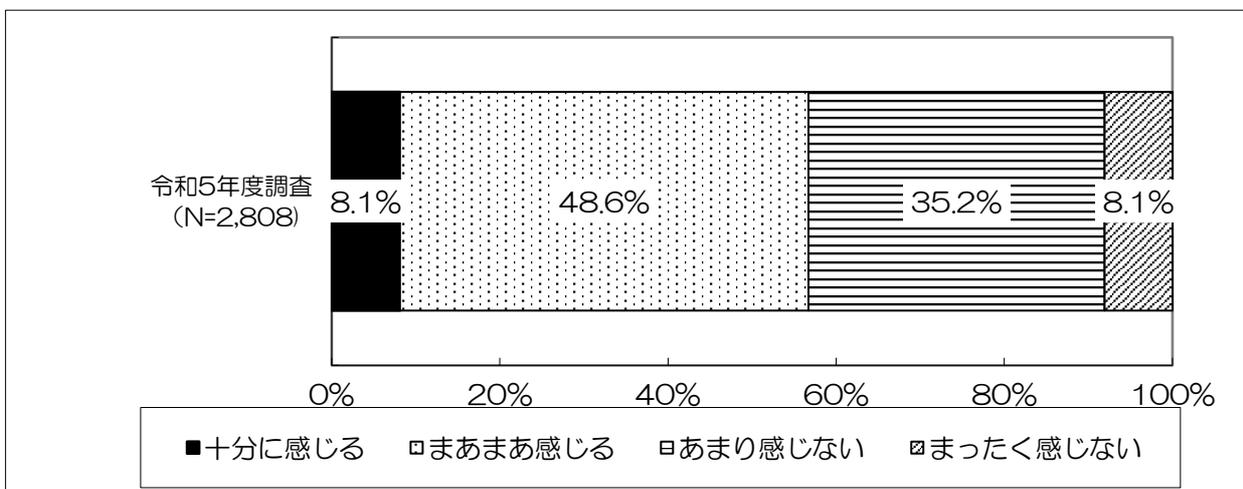


《父親》



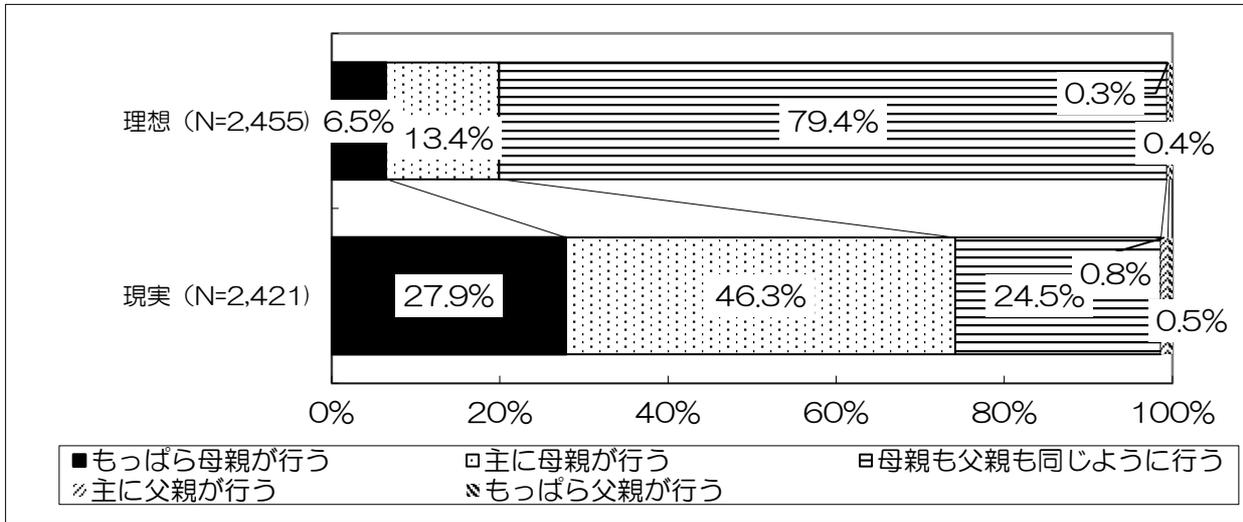
【問7】 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

★ 「まあまあ感じる」が48.6%で最も多く、次いで、「あまり感じない」が35.2%となっています。



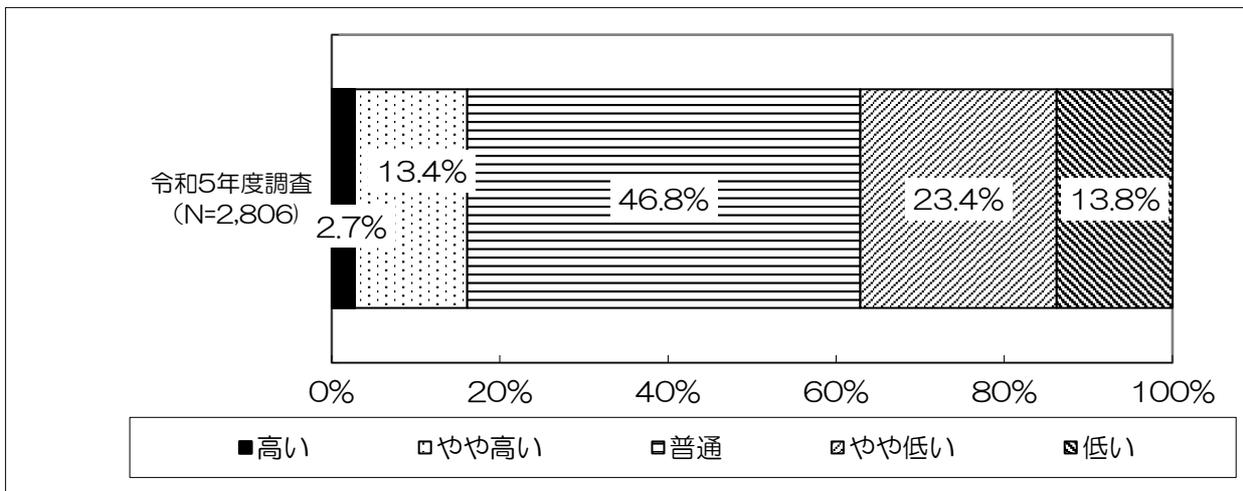
【問8】 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をおたずねします。

★ 理想では「母親も父親も同じように行う」が79.4%で最も多く、次いで、「主に母親が行う」が13.4%となっています。一方、現実では「主に母親が行う」が46.3%で最も多く、次いで「もっぱら母親が行う」が27.9%となっています。



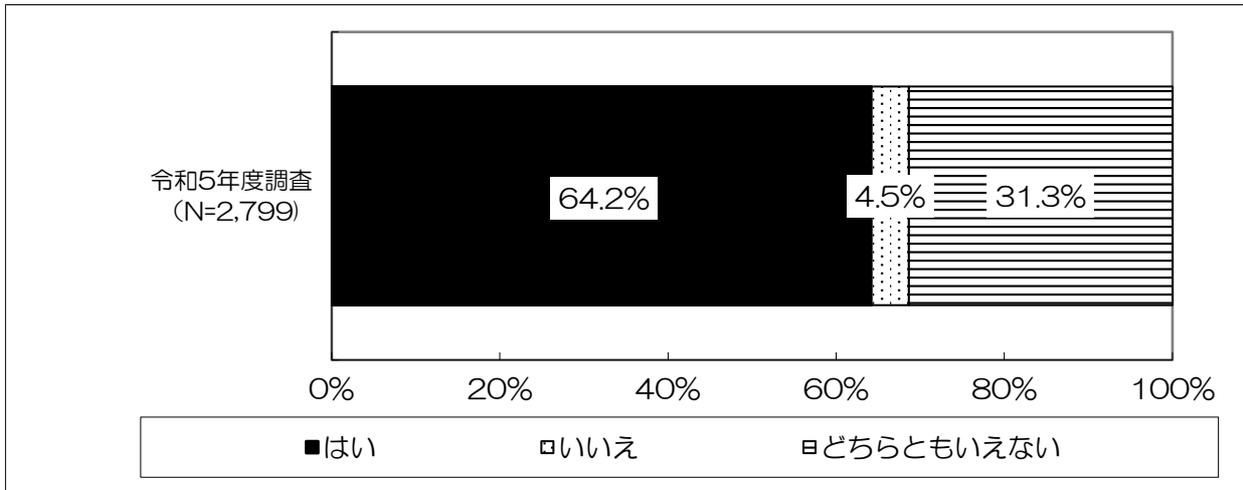
【問9】 子育ての環境や支援への満足度についておたずねします。

★ 「普通」が46.8%で最も多く、次いで、「やや低い」が23.4%となっています。



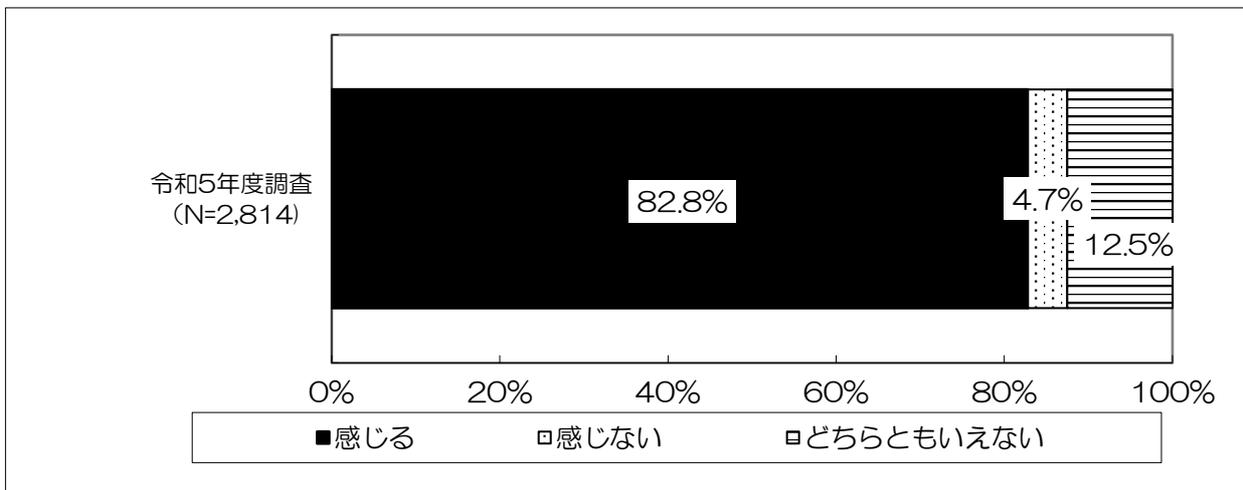
【問10】 楽しく子育てができていますか。

★ 「はい」が64.2%で最も多く、次いで、「どちらともいえない」が31.3%となっています。



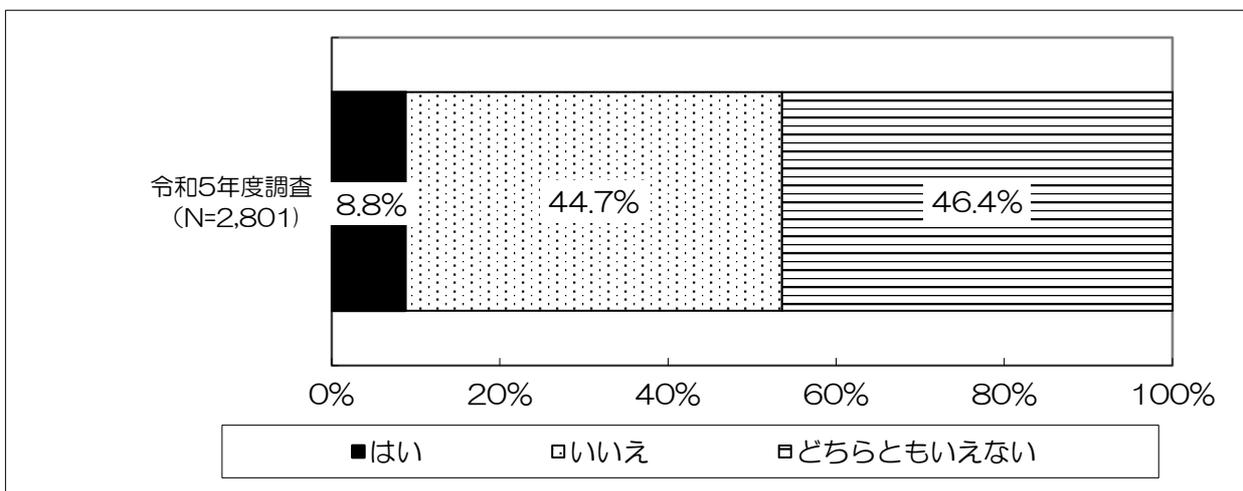
【問11】 子育てにかかる経済的負担が大きいと感じていますか。

★ 「感じる」が82.8%で最も多く、次いで、「どちらともいえない」が12.5%となっています。



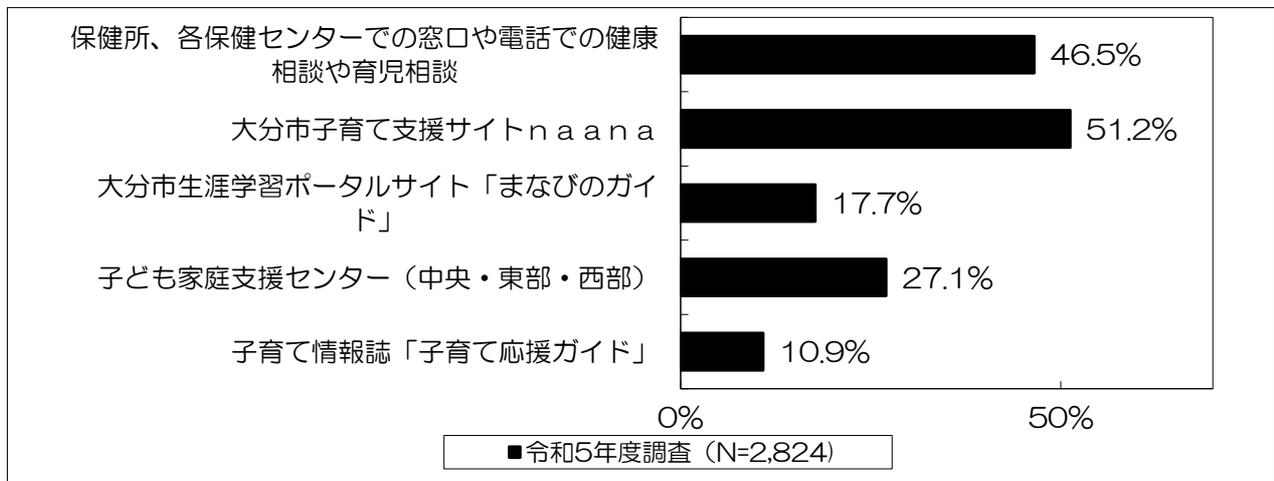
【問12】 子育て支援サービスの情報を得やすいと感じますか。

★ 「どちらともいえない」が46.4%で最も多く、次いで、「いいえ」が44.7%となっています。



【問13】 下記のサービスで知っているものはありますか。（知っているものすべてに○）

★ 「子育て支援サイトnaana」が51.2%と最も多く、次いで、「保健所、各保健センターでの窓口や電話での健康相談や育児相談」が46.5%となっています。

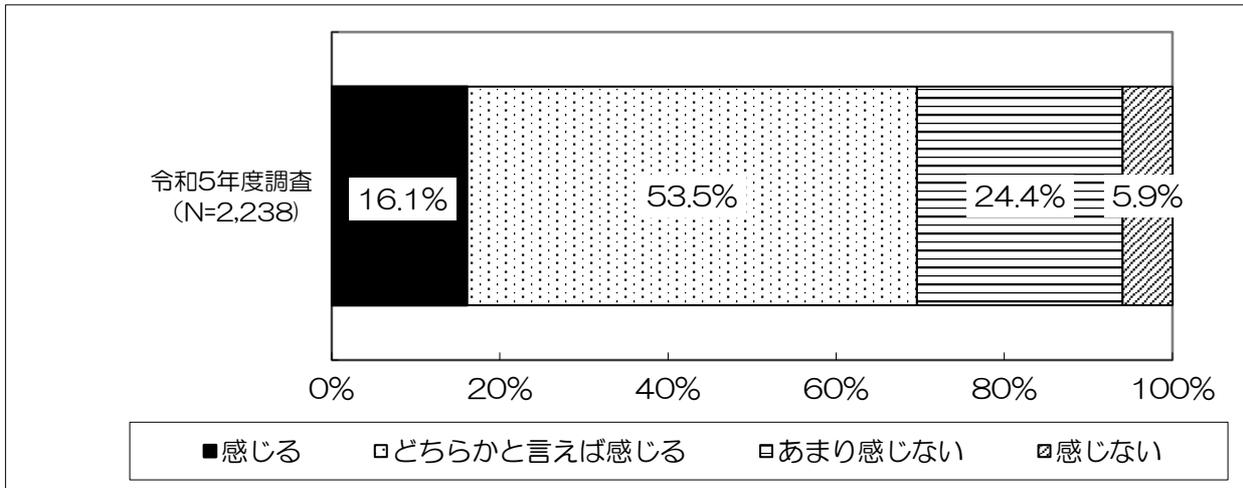


※各項目の割合は、「知っている」とした人数を有効回答数2,824人で控除し算出。

【問14】就労している方におたずねします。仕事と家庭生活の両立ができていると感じますか。

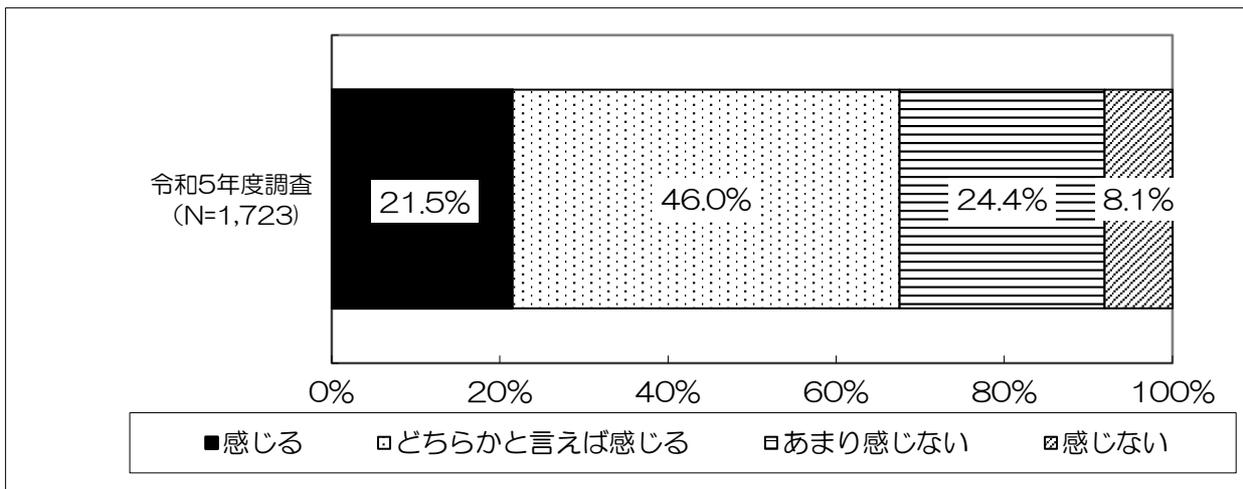
《母親》

★ 「どちらかといえば感じる」が53.5%で最も多く、次いで、「あまり感じない」が24.4%となっています。

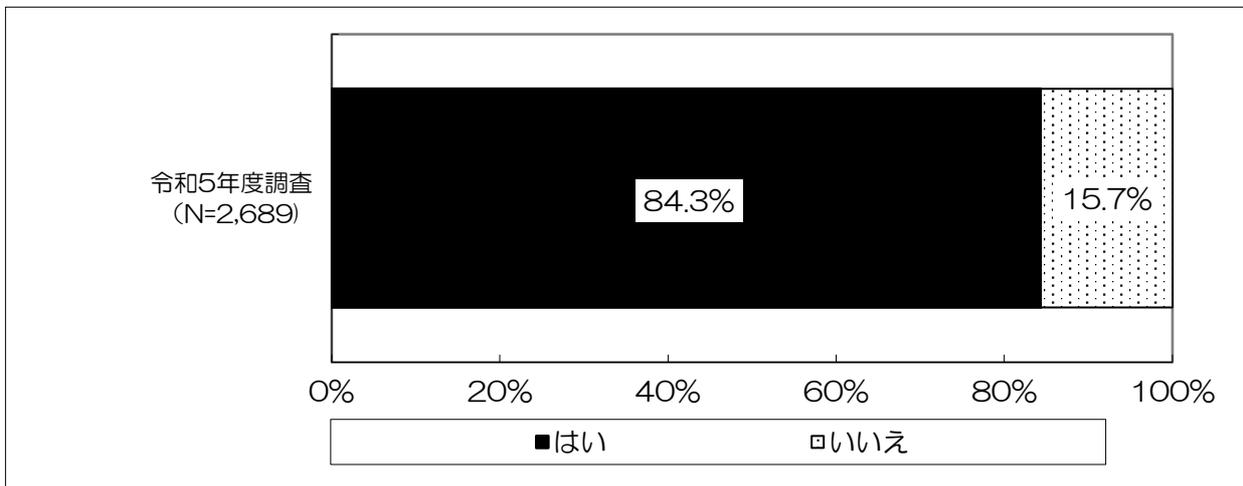


《父親》

★ 「どちらかといえば感じる」が46.0%で最も多く、次いで、「あまり感じない」が24.4%となっています。

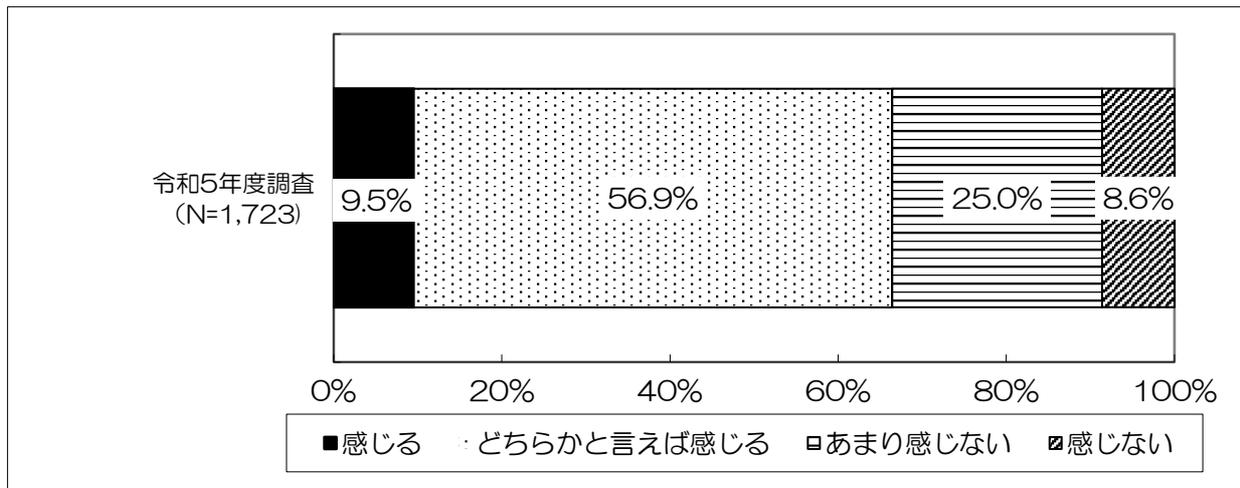


【問15】学校で子どもたちが健やかに育っていると感じますか。



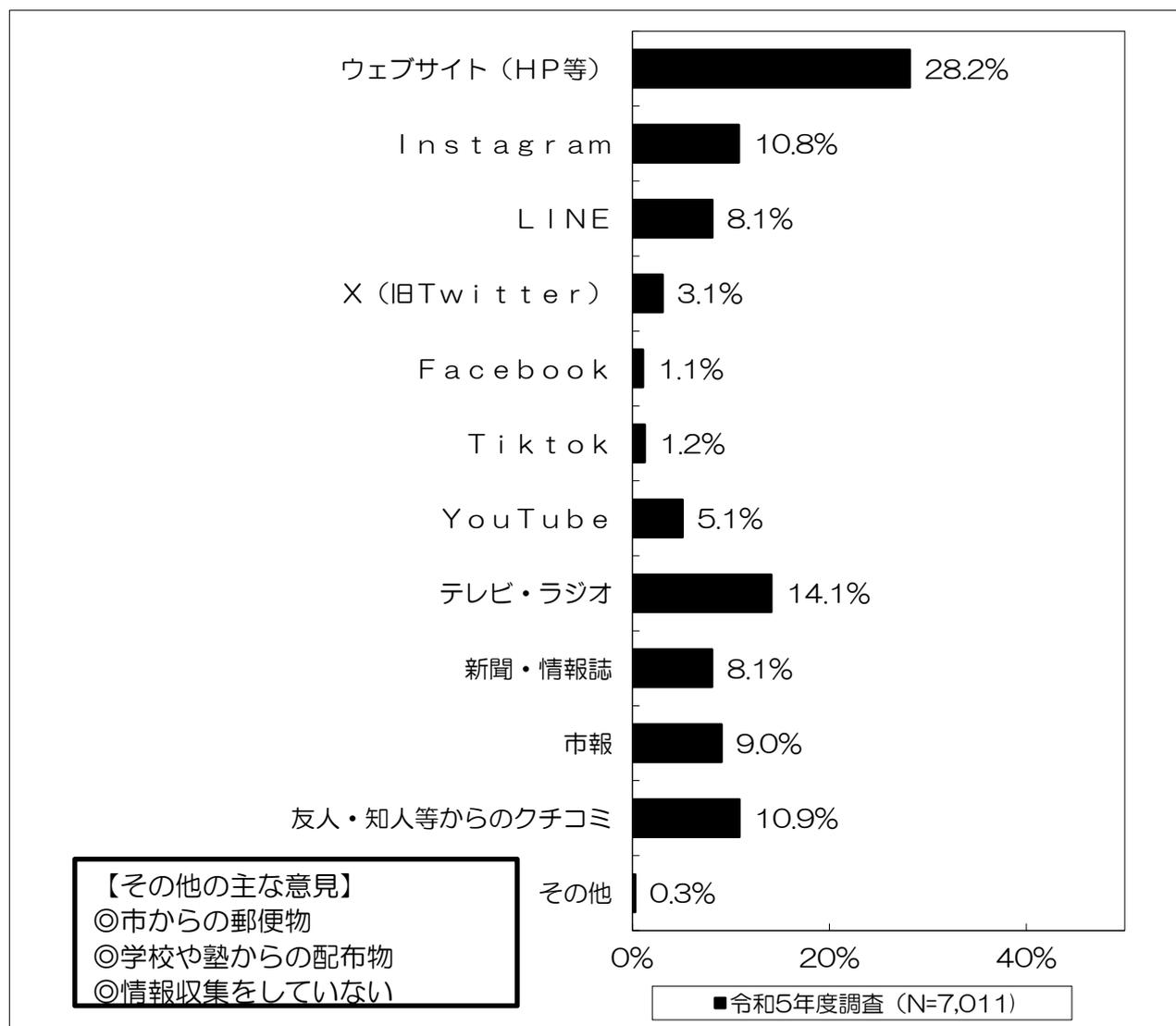
【問16】学校、家庭、地域社会が協働して「信頼される学校づくり」の取組を進めていると感じますか。

★「どちらかと言えば感じる」が56.9%で最も多く、次いで、「あまり感じない」が25.0%となっています。



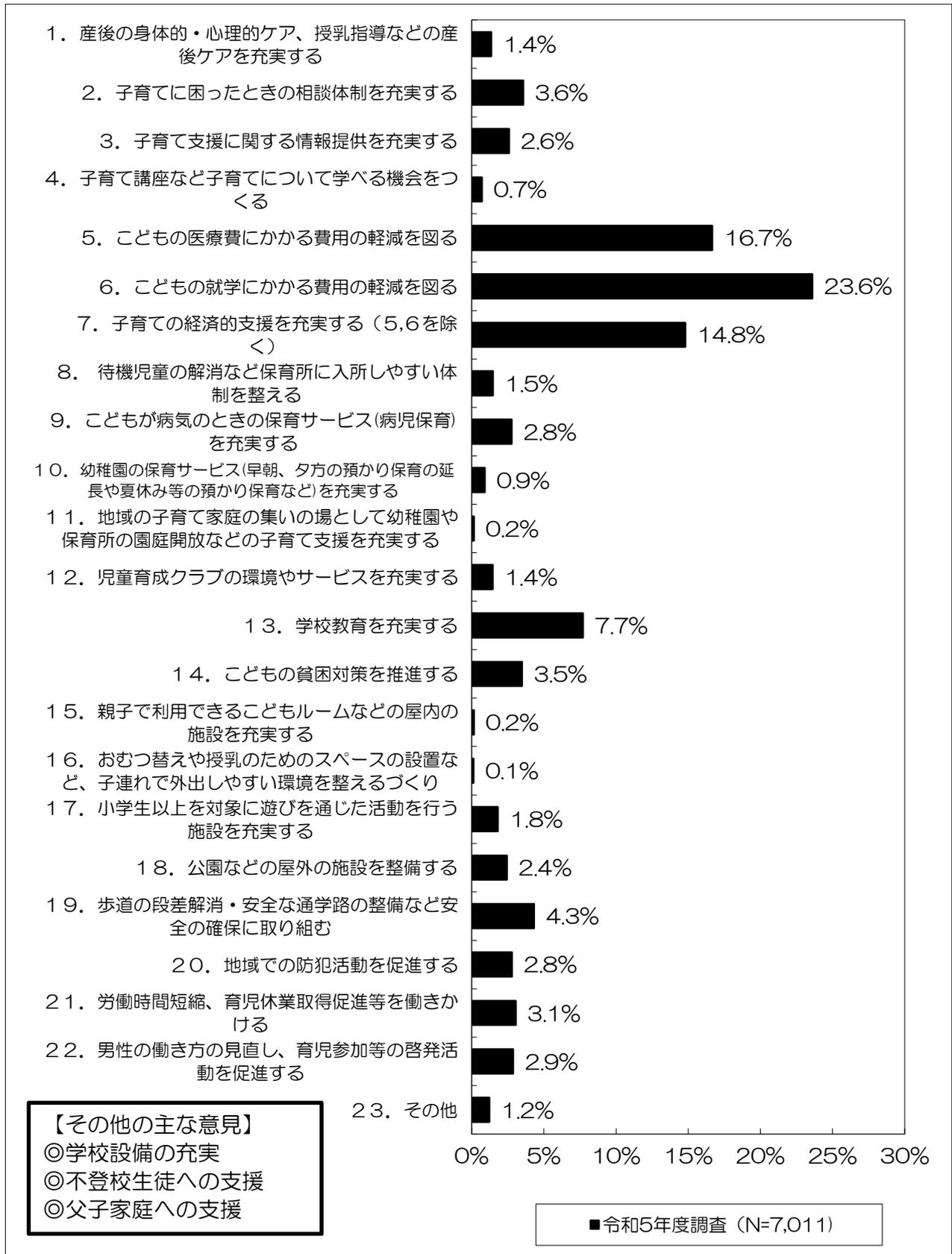
【問17】主に情報収集に使っているツールを教えてください。（〇は3つまで）

★「ウェブサイト（HP等）」が28.2%で最も多く、次いで、「テレビ・ラジオ」が14.1%となっています。



【問18】大分市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。（〇は3つまで）

★「こどもの就学にかかる費用の軽減を図る」が23.6%で最も多く、次いで、「こどもの医療費にかかる費用の軽減を図る」が16.7%となっています。



【問19】その他、子育て支援等に関してご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

※主な意見を抜粋して掲載しています。

【教育費に関すること（117件）】

- 教育費がとにかく掛かる。軽減してほしい。
- 賃金は上がり物価高でこの先、こどもの修学旅行費や高校入学費用など…払えるか不安
- 学費を無料にして欲しい。平等な教育を受けさせて欲しい。
- 所得制限により高校授業料無償化の制度が利用できない
- 高校無償化や大学無償化もしくは奨学金の申込をもう少しわかりやすくしてほしい。
- 給付型奨学金をもっと充実してもらいたい
- 専門学校や大学、奨学金を受けやすく、返さずに済むようにしてほしい。
- 中学生のこどもの塾にかかる費用がかなり負担になっています。大分市の塾の助成も受けていますが、もう少し助成があるといいなと思います。
- 夏休みの無料塾とかあれば嬉しい。
- 制服、体操服にしても高いと感じます。

【学校・教育に関すること（109件）】

- 学校の先生方の負担が増えてきて余裕がなくなってきているように感じます。先生方は、子どもたちにとって、両親以外の身近な大人であり、勉強を教えるだけの存在だけでなく、大きな影響力があります。子ども達のSOSに気づき寄り添える存在になってほしいです。
- 学校、放課後育成のマンパワーの充実を望みます。特に先生の数が少なく、先生達に余裕がありません。
- 学校での学習に不十分さを感じる。勉強の仕方を教えるなど基本的なことを教えてほしい。
- 学校と家庭の交流・関心が乏しく感じる。
- 中高生などに対し、こどもとのふれあいが出来るような機会が増えるといいなと思います。学校の体験活動など。思いやりの心や自分も大切に育てられたことを感じられると思います。
- 中学生になり部活動が思っていた以上で大変です。週末の試合など親が協力できない家庭は部活加入は難しいなと思うことがあります。
- 学校の施設・設備が新しい学校と古い学校での違いが大きすぎる。
- 勉強の出来る場所を作って欲しい。
- 学校で任される役員などを時代に合ったものにしていかないと家庭生活に影響があります。
- 就学してからの子育ての悩みは学校や先生やこどもの友人関係等となるが学校や教育委員会への相談がしにくいと感じる。安心して相談出来る体制を作って欲しい。

【経済的支援全般に関すること（82件）】

- 未就学児に対しての支援は拡大しているように感じるが、大学受験、進学を控えたこどもに経済的不安を感じる。高校生まで経済的な支援を拡大していただけると助かると思う。
- ほとんどの家庭が経済的にとても苦しいです。経済支援や補助がなければ子育て世帯は地域活動や周囲へ目が向けられず孤立します。
- 物価も上がり、お金が掛かるので金銭的に大変です。
- 経済的負担が大きすぎる。こどもの成長と共にお金がかかる。
- お金をばらまく等の一時的支援とかではなく長い目で見て住みやすく子育てしやすい大分市に改革して欲しい。
- 子育ては、中学卒業からお金がかかってきます。乳幼児期より中学、高校生での支援が必要。
- 児童手当は少なく育てるのが大変です。児童手当を増やして欲しい。
- 経済的支援をお願いします。

【所得制限等支援の在り方に関すること（64件）】

- 不公平感を非常に感じる。給食はやっと全員になったが、高校の無料化や非課税世帯への補助金など、非常に不満を感じる。子育てに関することは平等にするべき。
- 子育て支援に関わる所得制限は公平性を欠いているように思います。
- 児童手当も、第3子の取り扱いのカウントの仕方が納得がいけない。
- 世帯収入による応能負担は考え直してほしい。兄弟の年齢差などで第3子でも援助が受けられない。
- 三兄弟で第1子と末子が歳が離れている為、年子などの家庭と比べると十分な支援を受けられていないと感じる。こども1人育てるのに必要な費用はどの家庭も同じだと思う。3人育てる事には変わらないので、平等にしてほしい。

【医療費に関すること（57件）】

- 医療費が一律になったのも給食費がなくなったのも大変助かってます。
- 学生のうちは 医療費を無料にしてほしい。

【給食・給食費に関すること（47件）】

- 給食費の無償化は助かります。ありがとうございます。
- 小学校の給食費免除を早く進めて欲しいです。
- 高校も給食にしてほしい。お弁当を毎日作ってからフルタイムの勤務は正直とてもきつい。

【子育て支援全般に関すること（46件）】

- こどもは乳幼児の頃より小中高大と成長する度に支援の力もたくさん必要になってくると思います。さらなる充実した支援をその先の若者たちにもしていただけたら保護者としても大変ありがたい。今後の子育て支援も期待したいと思いますのでよろしくお願いします。
- 中学生までは支援が充実していると感じるが、高校生に対してはあまり感じない。
- 子育てというと小さい子を想像する事が多いと思いますが、中学から高校、大学とそれまで以上に親の負担は大きくなります。少子化対策も踏まえて、大きいこどもたちへの支援もしてくれたら…と思います。
- 若い世代が安心して子育てできるように配慮をお願いします。
- 子育てもそうですが、こどもを安心して産ませれる環境作りを望みます。

【ひとり親家庭に関すること（44件）】

- ひとり親の経済的支援を増やしてほしい。
- ひとり親でフルタイムで働いて一定の収入を得た結果、控除や補助制度から外されています。不平等を感じます。
- 男親のひとり親に対する支援を充実して欲しい。

【不登校・フリースクールに関すること（37件）】

- 不登校児等への支援の充実
- 不登校児の為にフリースクールの費用が高くて利用をためらう。費用の負担を減額してもらえると助かる。
- こどもが不登校になった時のケアや対応の仕方のフォロー
- 不登校児童がタブレットを利用して勉強ができるようにして欲しい。
- 不登校のときの居場所づくり

【施設・イベントに関すること（20件）】

- 時間や金銭的にいろんな経験をさせてあげたいけど難しいと感じる事があります。小学生が遊べる場所も限られているように感じています。
- 美術館や図書館で乳幼児が泣いても気にせず利用できるような、キッズデーやキッズタイムがあるとよかったな、と思います。
- 屋外、屋内で遊べる児童センターがほしい。

【就労・働き方に関すること（19件）】

- 子育てしながら働ける環境がもっと充実したら良いと感じる。
- 働きながらのPTA活動や地区の役員の負担が大きく、働く母親の現状に合っていないと感じます。
- 家庭を一番に考えながら気持ち良く仕事ができるように、こどもの体調による休暇の取得などが当たり前になるよう企業側へ働きかけをしてほしい。

【保育に関すること（13件）】

- 保育士の待遇面を向上させないとこれから保育士を目指そうという若者が居なくなると思う。保育士の質の向上も課題だと思う。
- 保育園の質が良くない。
- 同じ保育園内で病児保育預かりが可能な園ができると有り難いです。

【道路・交通・安全に関すること（11件）】

- こどもが自転車通学をしているので歩道の整備、雑草の駆除
- 通学路が狭く、1人がやっと通れるような道があり、傘をさすと危ない。
- 防犯対策で住まいの防犯灯の設置を増やして欲しい。
- 信号のない横断歩道の通学路に横断旗の設置を増やしてほしい。

【障がいに関すること（10件）】

- 障がい児を育てる保護者の支援もしてほしいです。
- 障がいのある子どもへの支援。放課後等デイサービス事業所の情報をもっと詳しくお知らせしてもらいたい。
- 発達に障がいのある子どもの相談窓口が少なく感じます。

【放課後児童クラブに関すること（9件）】

- 児童育成クラブは、指導員の報酬を充実させ、人数増を図る必要があると思う。
- 児童育成クラブの枠を広げて欲しい。

【子育ての役割分担に関すること（7件）】

- 社会が子育てや家事は母親がするという考えが根強い。
- 男性の子育て参加への意識が低いため、女性が家事育児をフルに担いながら、仕事もフルタイムで行っている人が多い。
- それぞれの家庭での役割が尊重され家庭が子どもを育てる機能をしっかり果たすことができるような支援を望みます。

【情報発信に関すること（6件）】

- 子育て支援に関する施策の、対象者への周知が不十分と感じます。
- 病院へかかる時の 詳しいサイトが欲しい。
- メール登録をしたら、毎月情報が入ってくるようなものがあると良い。

【多子世帯への支援に関すること（7件）】

- 子ども4人を育てていくには、本当に大変なので、もう少し子どもが多い世帯の支援を考えてください。
- 子育てにはお金がかかり過ぎます。特に多子家庭の負担軽減策をお願いしたい。

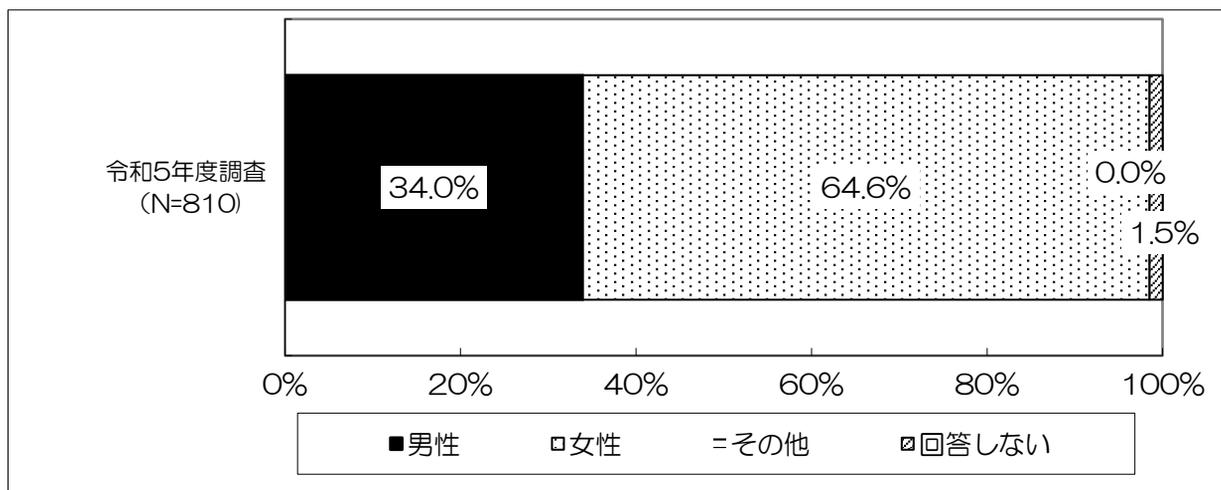
【その他（52件）】

- 子育てと介護が重なっているダブルケアラー世帯への支援が欲しいです。
- 日本語の理解が十分でない親もいるため、情報や対応は日本語以外の言語（少なくとも英語）でも可能にしてほしい。
- 休日当番医の小児科をもう少し増やしてほしいです。
- 現在、子どもたちが外で遊ぶ環境が整っていません。近所の公園では大きな声を出すのは禁止、ボール遊びも出来ません。少し子どもが遊びに夢中になって騒ぐと、すぐにクレームが来ます。自分が子どもの時はそうやって遊び、周りの大人がそれを暖かく見守って来たはずなのに、現在の大人は元気に外で遊ぶ子どもに対して冷たい態度に思えます。このような環境は改善されていくべきではないかと思っています。

IV 若者(19歳～29歳)向けアンケート

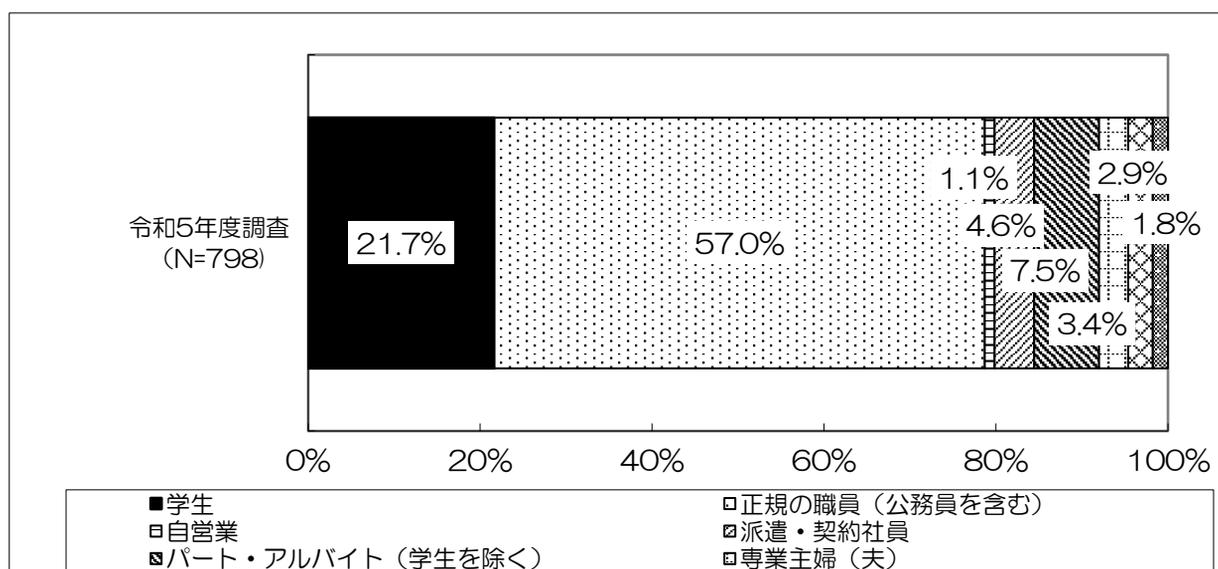
Ⅳ 若者（19歳～29歳）向けアンケート

【問1】 あなたの性別を教えてください。



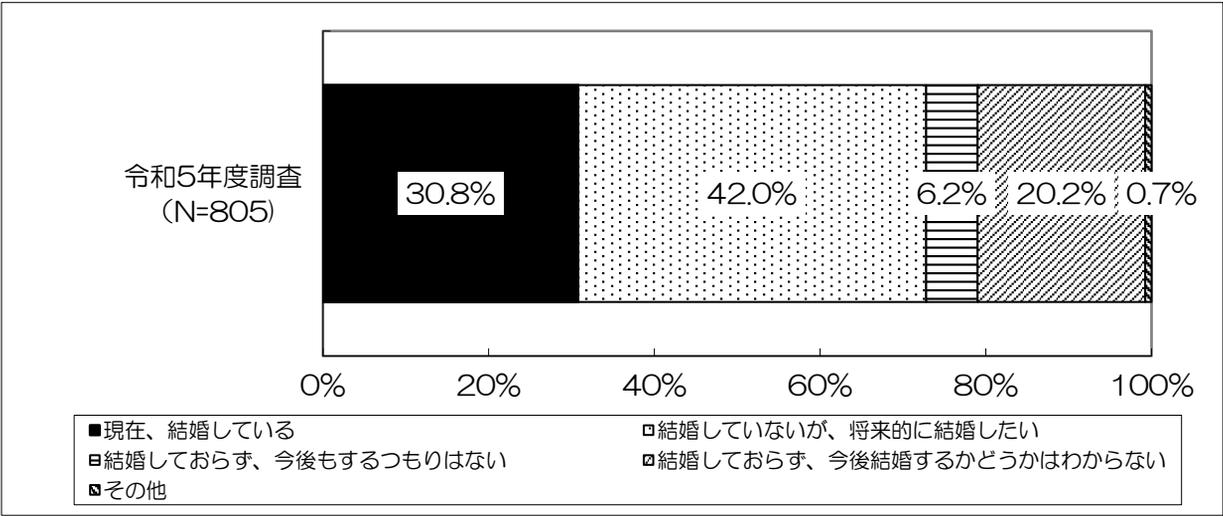
【問2】 あなたの職業について教えてください。

★ 「正規の職員（公務員を含む）」が57.0%で最も多く、次いで、「学生」が21.7%となっています。



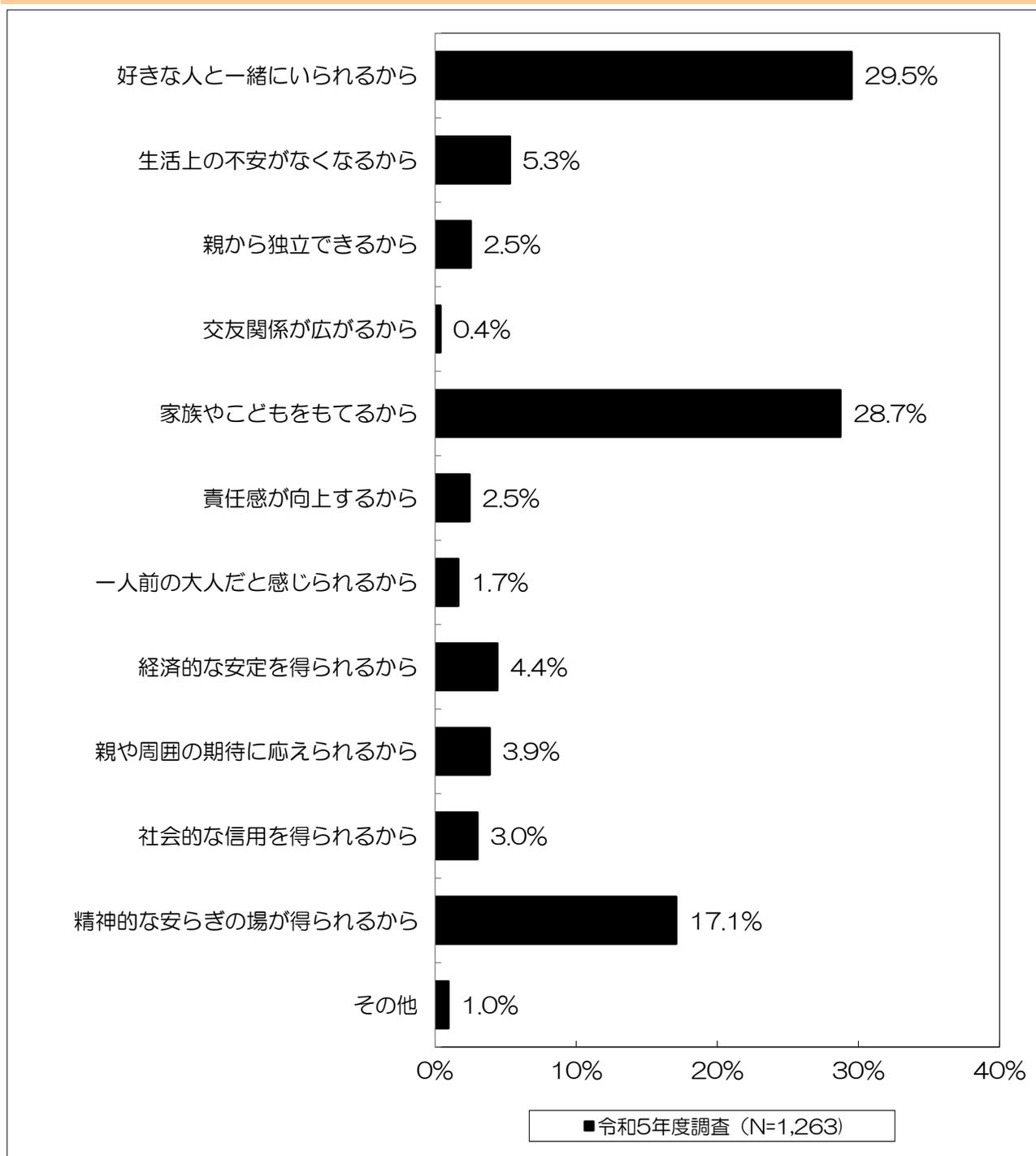
【問3】 あなたの婚姻状況について教えてください。

★ 「結婚していないが、将来的に結婚したい」が42.0%で最も多く、次いで、「現在、結婚している」が30.8%となっています。



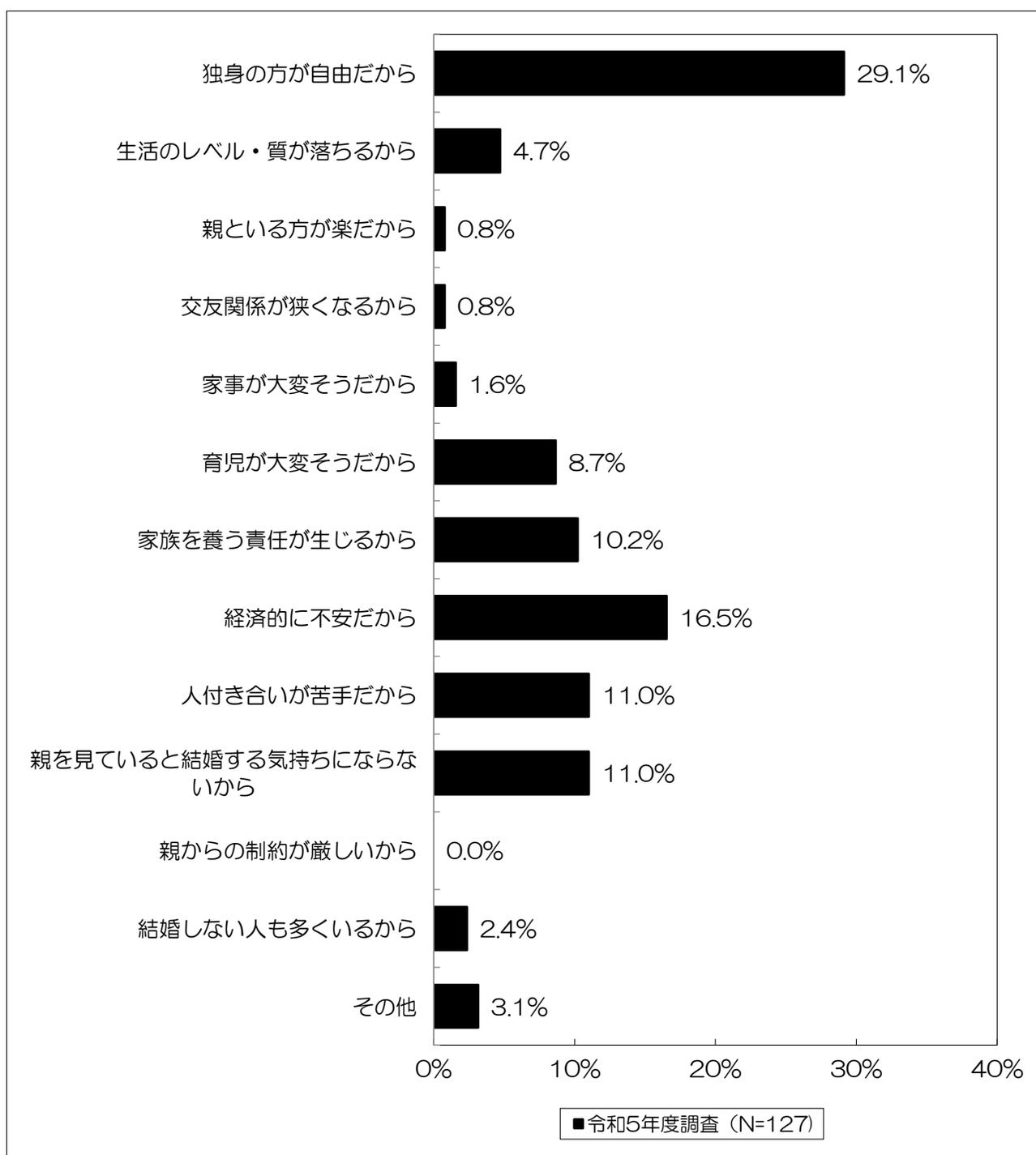
【問4】結婚したいと思う（結婚されている方は、したいと思った）理由は何ですか。
（回答は3つまで）

★ 「好きな人と一緒にいられるから」が29.5%で最も多く、次いで、「家族や子どもをもてるから」が28.7%となっています。



【問5】結婚したくないと思う理由は何ですか。（回答は3つまで）

★ 「独身の方が自由だから」が29.1%で最も多く、次いで、「経済的に不安だから」が16.5%となっています。



【問6】 どうすれば、結婚がしやすくなると思いますか。ご自由に記入してください。

※主な意見を抜粋して掲載しています。

【給料・収入・生活の安定に関すること（124件）】

- 給料が上がればいいと思う。
- 収入が増えて心に余裕ができれば。
- 若い世代の給料をあげて税金を下げる。
- お金に余裕があれば、結婚しやすいと思う。
- 結婚しても自由に使えるお金と時間が得られるほど景気がよくなればいいと思います。
- 安定した生活
- 税金がかかりすぎる為、税金の引き下げをしたら増えると思います。

【出会いに関すること（74件）】

- 出会いの場を増やす。
- 出会う機会があればいい、アプリは苦手。
- 出会いのきっかけが増えること。
- マッチングアプリ
- 大分市限定のマッチングアプリを開設してほしい。登録時の面談の手間は省いてほしい。

【経済的支援全般に関すること（53件）】

- 経済的な支援
- 補助金制度など
- こども手当など経済面の補助
- 結婚した時や家を購入した時などに助成金が出たり若い夫婦に手当を出す。

【子育て支援に関すること（39件）】

- 行政による子育て支援と社会保障の充実
- 結婚後の一時的な生活支援と、子育て学習会の開催と子育て支援を行う。
- こどもの支援をもっと増やしてほしい。
- 子育てしやすい地域になれば結婚しやすいと思う。
- 教育費無償化が出来れば良いと思っているが、無理だとも感じている。
- 育児に掛かる諸費用の負担軽減

【パートナーに関すること（22件）】

- 良い人がいれば。
- 相手を思いやる。
- お互いのことを分かってくれば。

【結婚支援に関すること（22件）】

- 結婚に関する行政のサポートの充実
- 新生活をサポートする制度の充実
- 結婚支援金制度の整備
- 結婚お祝い金や結婚生活に役立つ情報・物などがあれば。

【結婚に関する情報・メリットに関すること（15件）】

- 結婚することでどんな良いことがあるのかが視覚的に分かるといいと思う。
- 結婚へのイメージアップ
- 結婚に対するポジティブな印象を高めるべきだと思う。
- 結婚することによるメリットを増やす、周知する。

【就労・働き方に関すること（10件）】

- 結婚してもキャリアが断絶されないような環境が整備されること。
- 家族を持てるような仕事量、仕事のしやすい環境を整えて欲しい。
- 仕事と家庭の時間のバランスが取れるようになると結婚後の事も考えられる。
- 子育てと仕事の両立

【夫婦別姓・改姓に関すること（8件）】

- 夫婦別姓の導入
- 選択的夫婦別姓制度を取り入れると結婚しやすくなると思う。
- 結婚後の改姓の手続き等が簡素化されたらしやすくなると思う。

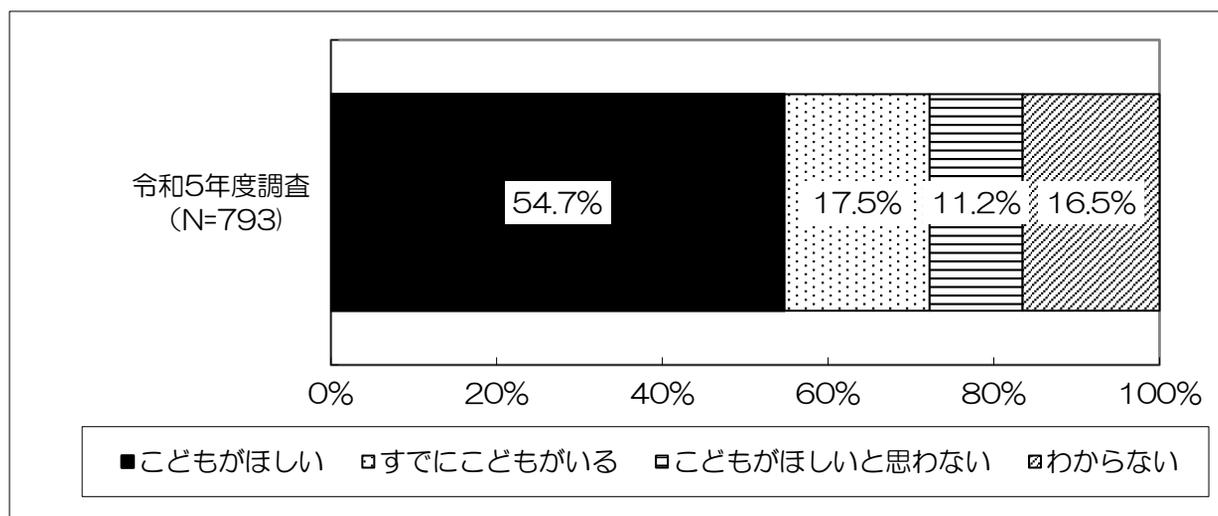
【その他（43件）】

- 結婚しにくいと感じたことはまだ無い。
- 家賃などが高すぎるので、ファミリー向けの値段で良い物件を増やす。
- 男性の妊娠や出産への理解。女性だけへの家事育児の負担軽減。

- 同性婚を認める。
- 昔ながらのしきたりが無くなればいいと思う。

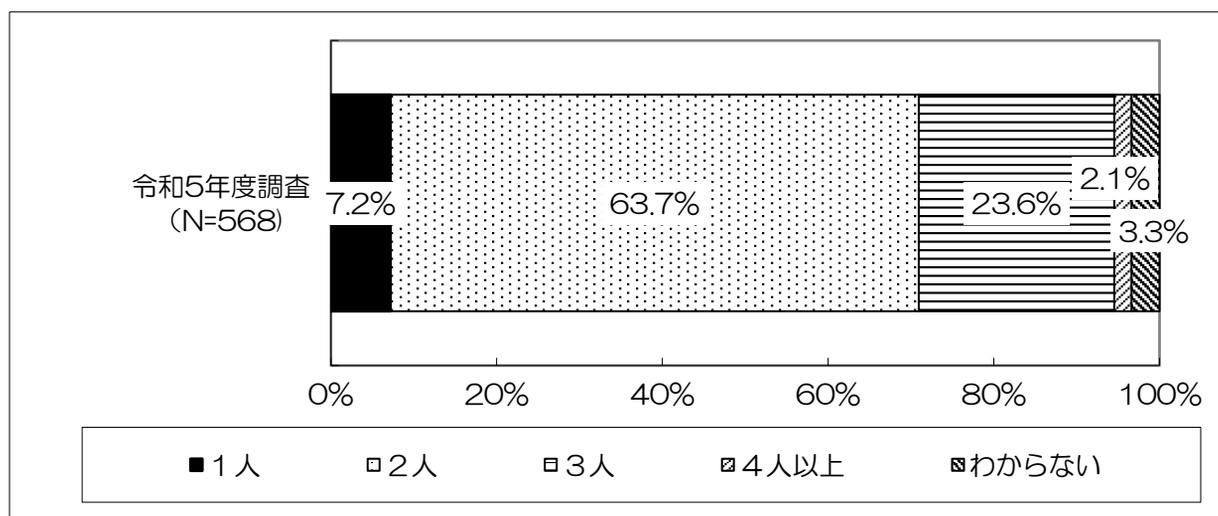
【問7】あなたは、将来、子どもがほしいと思いますか。

★ 「子どもがほしい」が54.7%で最も多く、次いで、「すでに子どもがいる」が17.5%となっています。



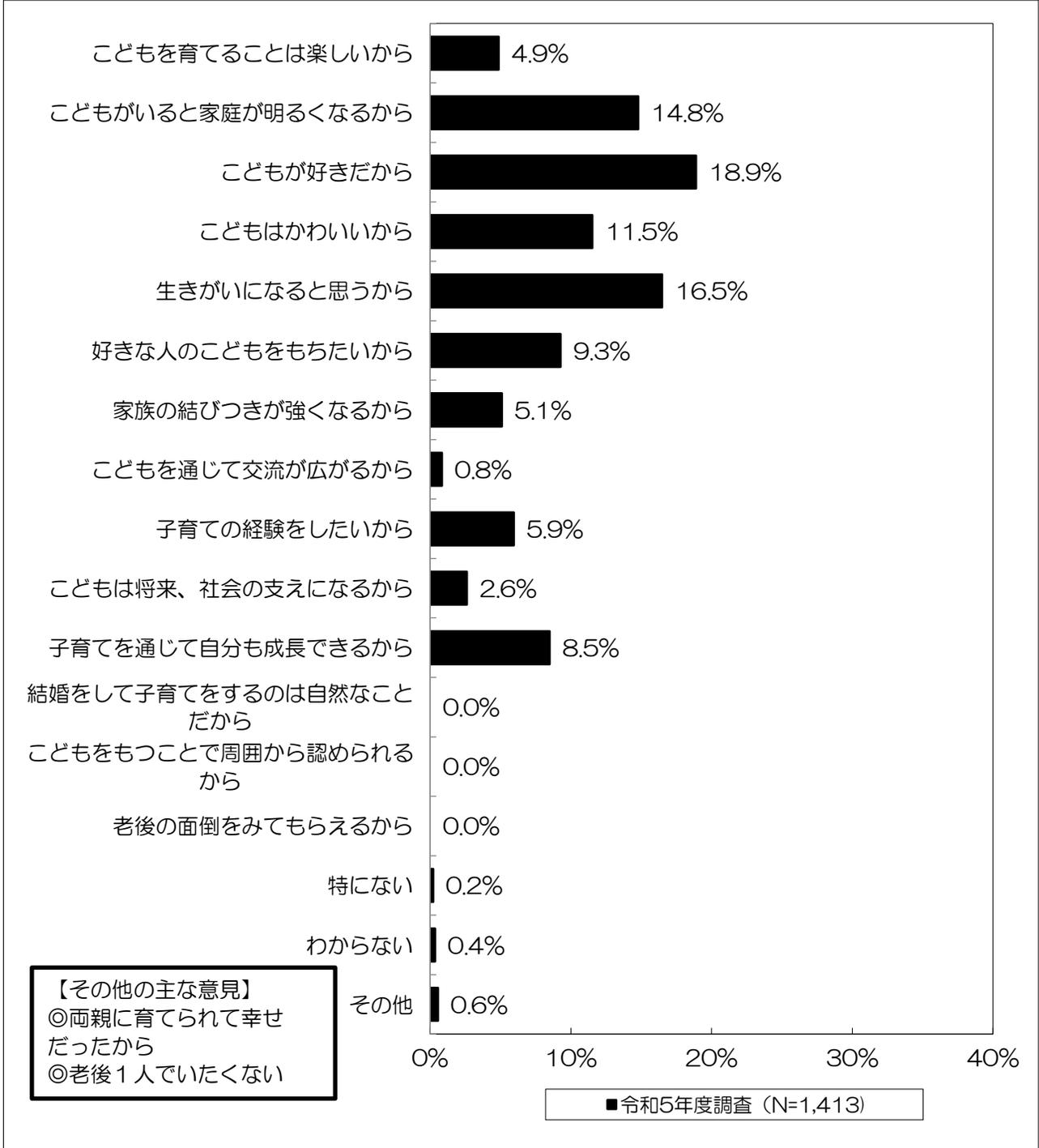
【問8】何人くらいの子どもがほしいですか。（すでに子どもがいる場合は、その子どもを含めた人数を回答してください。）

★ 「2人」が63.7%で最も多く、次いで、「3人」が23.6%となっています。



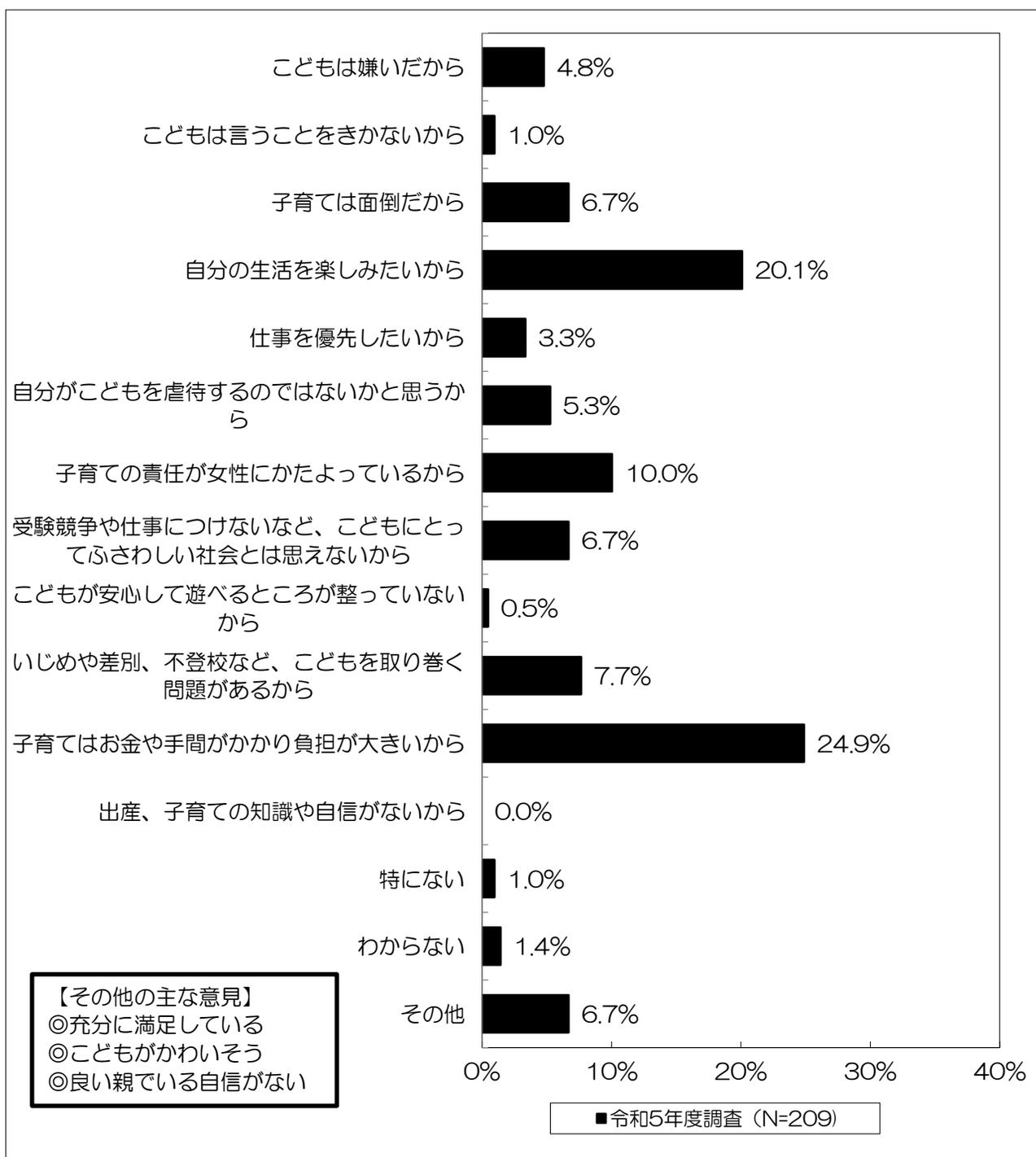
【問9】 子どもがほしいと思う（子どもがいる方は、ほしいと思った）理由は何ですか。
（回答は3つまで）

★ 「子どもが好きだから」が18.9%で最も多く、次いで、「生きがいになると思うから」が16.5%となっています。



【問10】 子育てがほしいと思わない理由は何ですか。（回答は3つまで）

★ 「子育てはお金や手間がかかり負担が大きいから」が24.9%で最も多く、次いで、「自分の生活を楽しみたいから」が20.1%となっています。



【問11】 どうすれば、子どもを生き育てやすくなると思いますか。ご自由に記入してください。

※主な意見を抜粋して掲載しています。

【経済的支援に関すること（156件）】

- 出産、育児にかかる費用の補助充実
- 産休、育休中の費用負担軽減
- 通院・入院・不妊治療の無料化
- 児童手当だけでは足りないので、おむつやおしりふきなどの必需品の代金をタダにしたりしてほしい。
- 子育てにかかるお金が今よりも下がる。大学まで学費無料。出産費用無料又は保険適用
- 教育費の支援
- 多子世帯への就学費用の補助があるとありがたい。

【給料・収入・生活の安定に関すること（124件）】

- 賃金を上げる
- 生活面、金銭面の安定
- 金銭・精神的余裕
- 子育てができるほどの安定した世帯収入
- そもそも賃金が少ない上に税金が重く、若い世代が子育てをしにくい仕組みができてしまっていると思う。
- こどもの数に応じた減税

【出産・子育て支援に関すること（62件）】

- 不妊治療への支援、産んだ後の女性の支援
- 出産に関するメンタルケア。パートナーも正しい知識、知識量を持つ。
- 妊婦さんへのタクシーなどのチケットや、産まれた後のケア代など、お母さんが楽になる事を増やしていく。
- 出産育児に対する支援の充実
- 困った時に頼れる場所があれば。
- 相談するところがある。
- 子育てする人が孤立しないようにサポート体制を充実してほしい。
- 子育てに対する手厚い支援があれば、又その制度が広く認知されていれば生き育てしやすくなると思う。

【保育所などに関すること（52件）】

- 保育園に預けやすい環境
- 早生まれの子が保育園に入りやすくなったり、早生まれじゃない子も保育園に入りやすい環境作り
- 保育園などの施設の充実とベビーシッターの拡大
- 保育料を1人目から全額補助
- こどもが体調不良の際などに預けられる施設を増やす。
- 保育所などの施設に一時的に預け利用しやすい環境づくりが必要だと思います。
- 保育士の方の待遇が良くなるといいなと思います。

【就労・働き方に関すること（44件）】

- 男女問わず仕事と両立しやすい環境があると育てやすいと思います。
- 子育てと仕事が両立しやすい環境がある
- 勤める会社が子育てに理解があるとよい。
- 育児休暇の義務化、長時間労働の是正
- 産休、育休をもっと取りやすいような制度を作る。

【子育て環境に関すること（19件）】

- 公園を増やす。フードコートの親子専用の場所を増やす。
- 電車の女性専用車両のようなこども専用車両や、ショッピングモールなどのエレベーターをもっと設置するか広くするなどの配慮が必要
- 周りの子育て環境の充実（ワンオペでも安心できる、地域サポート、相談支援など）
- こどもが安心安全に過ごせる環境がある。地域全体としてこどもを大切にするという意識を持つ。

【子育ての役割分担に関すること（9件）】

- 男女の家事育児の偏りが無いように制度を整えるべき。
- 男性の子育てへの意識の改善。
- 夫婦でこどもを育てる。退勤時間などを早める。

【子育てに関する理解・情報発信に関すること（7件）】

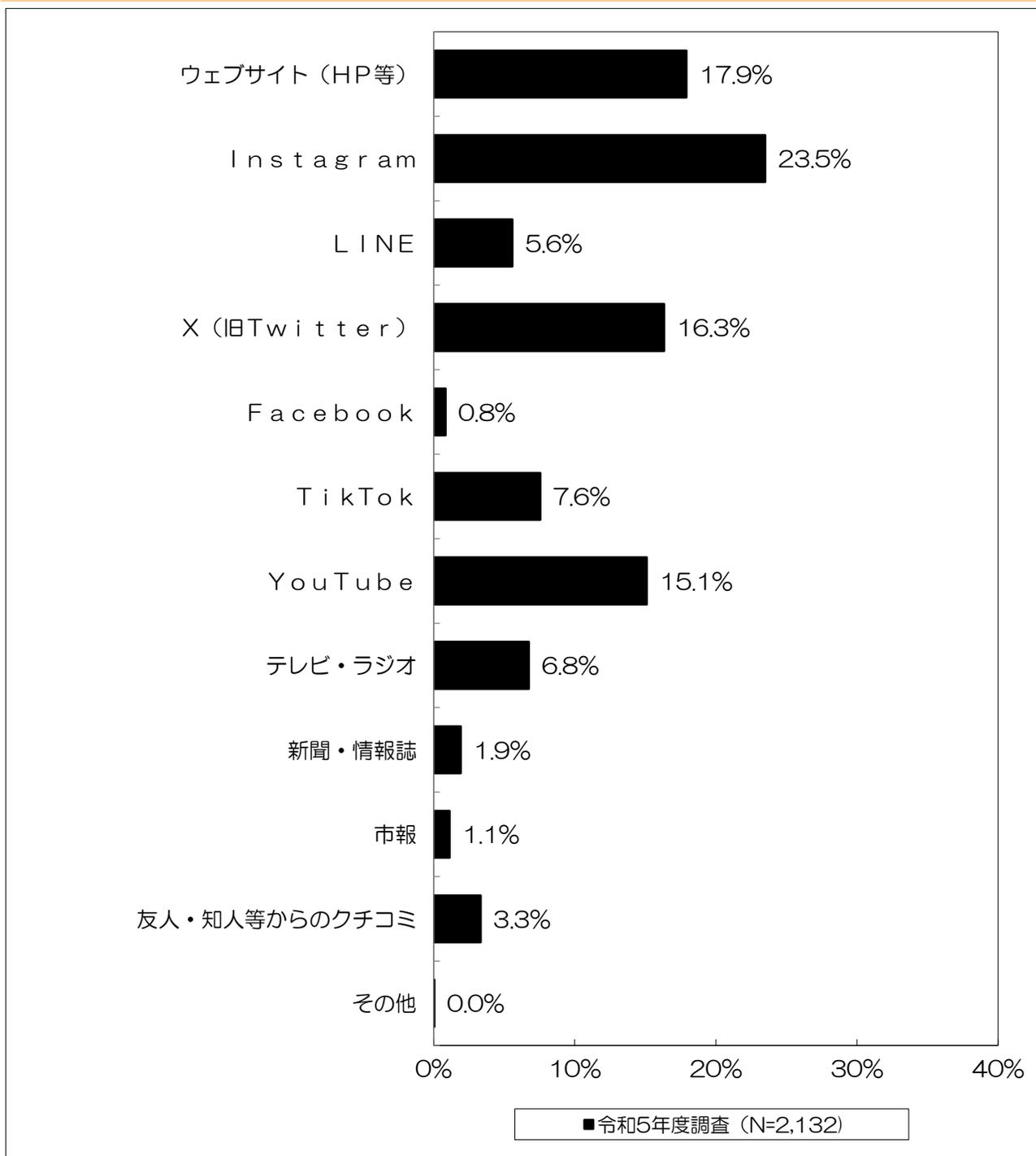
- 子どもを育てることの魅力をもっと伝えてくれれば欲しくなる可能性がある。
- 子育て支援の充実とその制度の周知（知ってる人と知らない人の差がないように）
- 社会での子どもへの理解力だと思います。
- 市民、県民、国民全体で子どもを育てる意識を持つことが大事だと思います。

【その他（32件）】

- バリアフリーとかが増えれば必然的にベビーカーで行けるところも増えるからバリアフリーを推進すべきだと思う。
- 子どもたちの将来苦労する姿しか想像できない。もっともっと明るい未来なら子どもを持ちたいと思う。
- 子どもを産む理由がわからない。

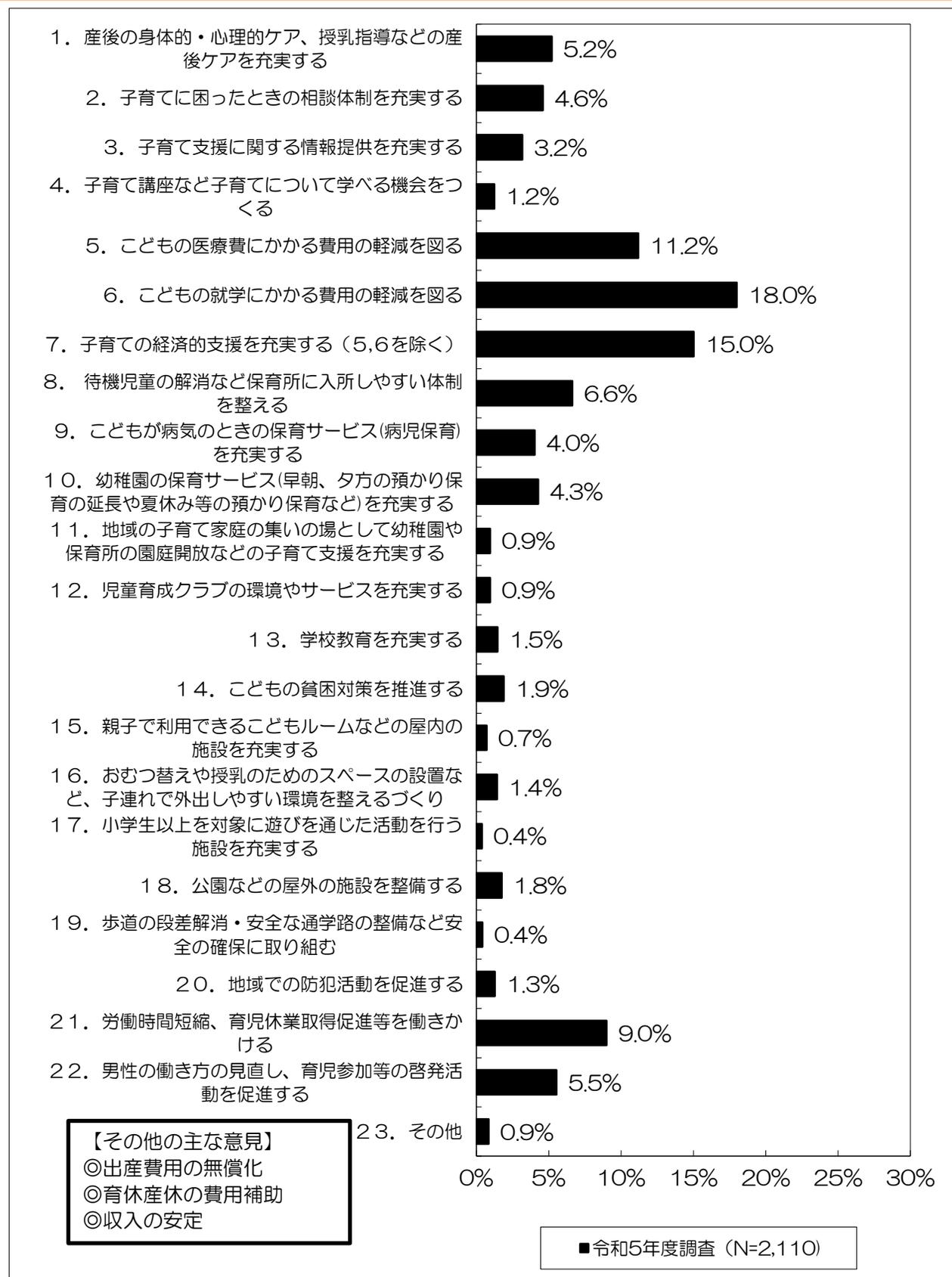
【問12】あなたが主に情報収集に使っているものを教えてください。（回答は3つまで）

★「Instagram」が23.5%で最も多く、次いで、「ウェブサイト（HP等）」が17.9%となっています。



【問13】大分市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。（回答は3つまで）

★「こどもの就学にかかる費用の軽減を図る」が18.0%で最も多く、次いで、「子育ての経済的支援を充実する（5,6を除く）」が15.0%となっています。



【問14】大分市のこども・子育て支援について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

※主な意見を抜粋して掲載しています。

【経済的支援に関すること（44件）】

- オムツやミルクを無料にしてほしい。
- 全ての学費などの無料化
- 給付金の増加、就学費用の補助
- 子育て世代になんかしらの金銭的支援があればもう少し違うのにはと思います。金銭の余裕は心の余裕にもつながると思う。
- 中学生、高校生、大学生への支援や補助を手厚くした方が子育てに前向きになると思う。

【就労・働き方に関すること（26件）】

- たくさんこどもがほしいと思っていましたが、今の給与や仕事内容、支援などではあまり子どもを産みたいと思いません。人手不足等を解決できるように、もう少し働きかけてほしいです。
- 仕事の負担が大きく、将来家庭を持てるビジョンが見えなくなっている。人員不足などで負担が増えている。改善してください。
- 勤務時間が長い帰っても持ち帰り仕事をしていてこどもと遊ぶ時間もない。もっと働きやすい環境が整えばこどもと過ごせる時間があるのに。
- 母親達がこどもたちの体調に左右されずに働ける環境が必要だと思う。

【保育所などに関すること（22件）】

- 希望の保育園に入園できない問題、保育士の低賃金問題が気になります。
- こどもが病気をしても両親がすぐに迎えに行けない時や、仕事を休めない時にこどもを預かる場所を作ってほしい。
- 残業の時に預けられる場所を増やしてほしい。
- 4月からの第2子以降の保育料無償化で、第2子のことを安心して前向きに考える事が出来る。

【出産・子育て支援に関すること（15件）】

- 夫婦共働きでもこどもを産んだ後の生活(金銭面、保育所・幼稚園に入れるか等)がとても不安です。ぜひ支援体制を整えていただきたい。
- 世帯年収などによる子育て支援の格差を廃止してほしい。
- こどもがいる世帯だけではなく、不妊治療などしてる人たちの支援にも力を入れて欲しい。

【施設に関すること（9件）】

- こどもが安心して楽しめるような遊具や駐車場付きの広場を増やしてほしい。
- 親子が楽しく学べる場や遊べる場を作る。
- もっとこどもが遊べる場所がほしい。

【給料・収入・生活の安定に関すること（8件）】

- 働いてこどもを産む世代の人間がくらすのがやっとな経済状況を何とかしない限り出生率は下がり続けると思います。
- 税金を減らし、給料を上げれば経済的理由でこどもを諦める人は減るだろうし、経済的余裕があれば支援を拡大する必要は無いと思う。こどものためを理由にバラマキをするのはこどものいない人に対して不平等だと思う。
- 手取り給与が増えなければ結婚もしようと思わないし、ましてやこどもを作ろうとは思えません。

【このアンケートに関すること（7件）】

- アンケートで意見を聞いていただけるのはありがたい。
- アンケートの結果を実現させてほしい。もっとお金を注ぎ込んでほしい。
- 共働きの家庭が増えてるので、そちらの家庭環境を調査したほうが良い。

【子育ての役割分担に関すること（6件）】

- 産後ケアの一環として男性の育児参加のための支援がもっとあればと感じる。
- 結婚してから1人目を産む人が2人目を産むことを諦める要因として男性の育児参加率が密接に関わってきます。長時間労働の是正及び育児休暇取得の義務化を目指すことで男性の育児参加率を上げ、2人目を産むと言う決断をしやすくなる社会を作ることが大切です。
- 男性がこどもにミルクをあげるための男性専用の授乳室・おむつ替え室がほしい。

【情報発信に関すること（3件）】

- 市報も見ますがSNSで通知が来る方がいつでもどこでも見れて情報をよく知れると思います。
- お金を使わず子育てがしやすい環境を作り、どのような支援があるのかを妊娠中の方とかにもっと知っていただくようなことをまずはすべきだと思います。

【その他（26件）】

- 自分の経済状況、周囲の環境を見ても気軽に子どもを産み育てられるとは思わないし、生まれてくる子どもが精神的に幸せになれる環境（SNSを含めた人との関わりや国際情勢、不景気）とは思えない。
- 子育てしたい社会になってほしい。
- 未婚年代別に出会いの場作りのイベントがあると面白いと思います。出会いを探している人は多いですが出会いの場が無いという声も多いです。婚活パーティーだと固いイメージがあって参加しにくいので、軽いイベント・交流会くらいの催物が良いです。